

袖ヶ浦市立図書館資料選定基準

平成21年12月
(平成30年9月 一部改訂)

袖ヶ浦市立図書館

目 次

袖ヶ浦市立図書館資料選定基準	・・・ 1
I .図書館、図書室の資料選定	
1.中央図書館	
(1) 一般書	
総記	・・・ 4
コンピュータ	・・・ 5
哲学	・・・ 6
歴史・地理	・・・ 7
社会科学	・・・ 9
自然科学	・・・ 11
技術・工学	・・・ 12
産業	・・・ 16
芸術	・・・ 18
言語	・・・ 21
文学	・・・ 22
文庫・新書	・・・ 24
(2) 参考図書	・・・ 25
(3) 児童書	・・・ 26
絵本	・・・ 26
紙芝居	・・・ 28
知識の本	・・・ 29
文学	・・・ 33
(4) 洋書	・・・ 35
(5) 逐次刊行物(新聞・雑誌・その他)	・・・ 36
(6) 地域資料	・・・ 38
(7) 視聴覚資料	・・・ 39
(8) 障害者資料	・・・ 42
(9) 特殊コレクション	・・・ 42
(10) マイクロフィルムその他	・・・ 42

2.長浦おかのうえ図書館

(1) 一般書

総記	・・・ 43
コンピュータ	・・・ 44
哲学	・・・ 45
歴史・地理	・・・ 46
社会科学	・・・ 48
自然科学	・・・ 50
技術・工学	・・・ 51
産業	・・・ 54
芸術	・・・ 56
言語	・・・ 59
文学	・・・ 60

(2) 参考図書

(3) 児童書 絵本

紙芝居	・・・ 65
-----	--------

知識の本	・・・ 66
------	--------

文学	・・・ 69
----	--------

(4) 逐次刊行物(新聞・雑誌・その他)

(5) 地域資料

3.平川図書館

4.根形公民館図書室・平岡公民館図書室

Ⅱ.リクエスト対応

平成 21 年 12 月 24 日

袖ヶ浦市立図書館資料選定基準

この基準は、「袖ヶ浦市立図書館資料収集規程」(平成 2 年教委訓令甲第 2 号)に基づき、袖ヶ浦市立図書館で収集すべき図書館資料について選定の主要な指針を定める。

この基準では、下記の項目別に、資料選定のよりどころとなる視点を明文化した。

I. 図書館、図書室の資料選定

1. 中央図書館

昭和地区の地域館としての役割と、袖ヶ浦市全域を対象とし各地域館をバックアップする役割を鑑み、専門的図書、地域行政資料についても積極的に収集する。

(1) 一般図書

日本十進分類法(NDC)に基づき、各分野について選定に際し重要な基準について具体的に記述した。

(2) 参考図書

特定の項目を調べることを主眼に編集された図書について、その種類別に選定に際し重要な基準について具体的に記述した。

(3) 児童図書

絵本、ものがたり、知識の本に分け、内容の質や編集方針について、選定の基準を具体的に記述した。

(4) 洋書

原書、および日本事情について外国語で書かれた資料に関して、選定の基準を記述した。

(5) 逐次刊行物(新聞・雑誌・その他)

ひとつのタイトルについて継続的、定期的に刊行されている資料について、収集対象とする主題と、その主題ごとの選定の基準および留意点について記述した。

(6) 官公庁出版物

政府刊行物については(2)の参考図書に、地方公共団体等が発行する資料については(7)の地域資料において、選定の基準を記述した。

(7)地域資料

袖ヶ浦市、千葉県に関する地域資料と行政資料について、その収集範囲、内容等について選定の基準を明確にした。

(8)視聴覚資料

視聴用資料についてその分野ごとに、内容、演者等について選定の基準となる事項を記述した。

(9)障害者用資料

障害者向けの資料について、その形態ごとに選定基準について記述した。

(10)特殊コレクション

歴史的に評価の高い資料及び復刻版について、選定の基準となる事項を記述した。

(11)マイクロフィルムその他

マイクロフィルム、地図、電話帳について、収集の範囲、選定の基準について明確化した。

2.長浦おかのうえ図書館

長浦、根形地区の地域館として、貸出中心の館である特性を鑑み、一般図書、児童図書、逐次刊行物について、中央図書館に準拠し選定基準を具体的に記述した。

3.平川図書館

平岡、中川、富岡地区の地区館として、一般図書について分野ごとの選定基準について記述した。児童図書については中央図書館に準ずる。

4.根形公民館図書室、平岡公民館図書室

地域の公民館図書室として、その規模に応じ、収集の基本となる事項を記述した。

この基準で使用される評価および記述内容は下記のとおりである。

①「選定の視点」

各分野、主題ごとに選定時の注意点を記述する。特記すべき事項の無い場合、収集すべき資料のない場合は空欄とする。

②「評価」(☆印)

☆☆☆☆☆	網羅的に収集
☆☆☆☆	積極的に収集
☆☆☆	内容に留意し幅広く収集
☆☆	選択的に収集
☆	限定的に収集

Ⅱ.リクエスト対応

I.図書館、図書室の資料選定

1.中央図書館

(1)一般図書

総記

2次 区分	3次	評価	選定の視点
000	総記	☆☆☆☆	情報科学・コンピュータに関する資料は最新情報の収集に努める。図書館や読書に関する資料は積極的に収集する。
	007 情報科学	☆☆☆☆	情報科学については、時代の動向と進展に留意して最先端かつ最新の情報を提供するように積極的に収集する。
010	図書館. 図書館学	☆☆☆☆☆	図書館学については、国立国会図書館、公共図書館、児童図書館、学校図書館、その他の図書施設を問わず、内容に関して幅広く積極的、網羅的に収集する。
	019 読書. 読書法	☆☆☆☆	読書・読書法については、読書指導に役立つ資料を積極的に収集する。
020	図書. 書誌学	☆☆☆☆	図書、書誌学については、最新の情報を提供するように積極的に収集する。
	021 著作. 編集	☆☆☆☆	著作権に関する資料については、法令の制定・改廃に留意しながら積極的に収集する。
	023 出版	☆☆☆☆	編集・出版・販売については、実務的な内容を踏まえて積極的に収集する。
030	百科事典	☆☆☆☆	定評のあるものを収集する。日本固有の事柄に詳しいものも収集する。改訂、改版に留意する。
040	一般論文集. 一般講演集	☆☆	論文集・講演集については、著名な人物を中心に選択的に収集する。
	049 雑著	☆☆	最近の話題を反映しているものを厳選して収集する。
060	団体.:学会. 協会. 会議	☆☆☆	各種団体、学会等の歴史、事情に留意して収集する。
	069 博物館	☆☆☆☆	博物館等類縁機関については、館運営の理念から実務に関することまで最新の情報が提供できるよう留意し積極的に収集する。
070	ジャーナリズム. 新聞	☆☆☆☆	ジャーナリズム、新聞等マスコミの資料については、報道・表現の自由と人権の理念に鑑み、幅広く収集する。
080	叢書. 全集. 選集	☆☆☆☆	叢書、全集は編集方針等に留意し厳選して収集する。主要な主題については、積極的に収集する。

コンピュータ

	評価	選定の視点
コンピュータ	☆☆☆☆	各国の政治、経済、社会、文化事情及び社会評論は、最新の資料の収集に努め、社会的関心の高い問題について様々な観点に立つ、多様な資料を収集する。 ①コンピュータ関係については、常に最先端かつ最新の情報を提供するようにする。 ②家庭用として広く利用されているオペレーションシステムおよびワープロ、表計算などの基本アプリケーションソフトについての図書は、バージョンアップに留意しながら積極的に入門書から実用書を中心に収集する。 ③基本的なプログラム言語についての資料は選択的に収集する。 ④実用書のみならず技術的な理論等について専門的に編纂された資料は、選択的に収集する。 ⑤各種パソコン操作法に関しては、ソフトウェアのみならずハードウェアとの関連性も考慮して収集する。 ⑥個々の主題に関する内容のデータ処理とそのソフトウェアについては、内容に留意して収集する。 ⑦代表的なアプリケーションについての資料は、バージョンアップに留意して選択的に収集する。 ⑧CADなどの特殊なオペレーティングシステム、アプリケーション、プログラム言語、技術について書かれた資料は、十分留意して限定的に収集する。 ⑨デジタル機器(音楽用、映像用)等のデータ処理とそのソフトウェアについては内容に留意して収集する。 ⑩ゲーム攻略本は購入しない。

哲学

2次 区分	3次	評価	選定の視点
100	哲学	☆☆☆☆	古典的な基本書を体系的に収集する。
110	哲学各論	☆☆☆☆	著名な著作は積極的に収集する。入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に収集する。新しい研究成果に留意する。
120	東洋思想	☆☆☆	著名な著作は積極的に収集する。各思想、各学派の内容に留意し、幅広く収集する。
130	西洋哲学	☆☆☆	著名な著作は積極的に収集する。各思想の体系に留意する。
140	心理学	☆☆☆	著名な学者の著作は積極的に収集する。入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に収集する。複数の学問領域にわたる新しい研究に留意する。科学的根拠に基づいたものを収集する。
	147 超心理学・心霊研究	☆	心霊関係の資料については流行を排し、学問的・なものを限定的に収集する。超常現象、予知、予言、臨死体験、呪術等については、学問的見地に立った資料を限定的に収集する。
	148 相法・易占	☆	占星術・血液型占い等については学問的見地に立った資料を限定的に収集する。
150	倫理学	☆☆	倫理学、倫理各論は選択的に収集する。その他の主題は選択的に収集する。
	159 人生訓・教訓	☆☆	古典的な名言集、人生訓及び著名な著作は選択的に収集する。その他は限定的に収集する。
160	宗教	☆☆☆	入門書、概説書は学問として平易に書かれているものを中心に収集する。
	169 その他の宗教、新興宗教		特定の団体の宣伝色の強いものは収集しない。
170	神道	☆☆☆	入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に幅広く収集する。祭祀、行事、作法については実用に即したものを幅広く収集する。
180	仏教	☆☆☆	入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に収集する。各宗派に偏りのないよう収集する。各僧伝は内容に留意し、幅広く収集する。
190	キリスト教・ユダヤ教	☆☆☆	入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に収集する。

歴史・地理

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
200	歴史		☆☆☆☆	時代を的確に捉えた、多様な観点に基づいた資料を体系的に収集する。
	204	論文集・評論集・講演集	☆☆☆	最新の研究成果を反映させた内容の資料を幅広く収集する。
	209	世界史・文化史	☆☆☆☆	時代を的確に、多様な観点からとらえた資料を体系的に収集する。
210	日本史		☆☆☆	専門的な資料から比較的手に取りやすいよみものまで、内容に偏りがなく信頼性のある資料を幅広く収集する。
	213	関東地方	☆☆☆☆	特に千葉県関係の資料は、専門的なものまで積極的に収集する。
220	アジア史・東洋史		☆☆☆	専門的なものから手に取りやすいものまで、最近の研究成果を反映させた資料を幅広く収集する。
	221	朝鮮	☆☆☆	古代から近現代にいたるまで、偏りなく幅広く収集する。
	222	中国	☆☆☆	古代から近現代にいたるまで、偏りなく幅広く収集する。
	228	アラブ諸国	☆☆☆	中東情勢に関する資料を中心に幅広く収集する。
230	ヨーロッパ史・西洋史		☆☆☆☆	最新の情報に留意し、基本的資料を中心に積極的に収集する。
	231 ～ 239	古代ギリシャ 古代ローマ イギリス・英国 ドイツ・中欧 フランス スペイン イタリア ロシア バルカン諸国	☆☆☆☆	最新の研究成果に留意し、基本的資料を中心に偏りなく積極的に収集する。近現代史については、大戦関係を考慮に入れて収集する。また、類書がない地域のものに留意する。
240	アフリカ史		☆☆☆	最新の研究成果を反映させた資料を、地域に偏りがないよう幅広く収集する。
250	北アメリカ史		☆☆☆	最新の研究成果に留意し、地域に偏りがないよう幅広く収集する。
260	南アメリカ史		☆☆☆	最新の研究成果に留意し、地域に偏りがないよう幅広く収集する。
270	オセアニア史・両極地方史		☆☆☆☆	最新の研究成果に留意し、地域に偏りがないよう積極的に収集する。類書がない地域のものに留意する。
280	伝記		☆☆☆☆	各分野の著名な人物の伝記を積極的に収集する。
	281	日本	☆☆☆	著名な人物について掲載されている人名録を幅広く収集する。
	288	系譜・家史・皇室	☆☆☆	皇室関係の資料はゴシップ性が低く内容に偏りがないものを収集する。興味本位な内容のものは避ける。
	289.1	個人伝記(日本)	☆☆☆☆	各分野の著名な人物のものから現在話題の人物のものまで、信憑性が高く内容の優れているものを幅広く積極的に収集する。
	289.2	個人伝記(アジア)	☆☆☆☆	各分野の著名な人物の伝記を中心に積極的に収集する。
	289.3	個人伝記(西洋)	☆☆☆☆	各分野の著名な人物の伝記を中心に積極的に収集する。

2次 区分	3次	評価	選定の視点
290	地理・地誌・紀行		☆☆☆☆ 地誌は積極的に収集する。地図、旅行案内（ガイドブック）とも、最新のものに留意して収集する。
	291	日本	☆☆☆☆ 旅行案内（ガイドブック）は最新版に留意し、みやすいレイアウトで、情報が確実に更新されているものを選択して収集する。各地域について偏りなく収集し、情報の少ない地域の図書に留意する。
	291.3	関東地方	☆☆☆☆ 旅行案内（ガイドブック）は最新版に留意し、みやすいレイアウトで、情報が確実に更新されているものを収集する。特に千葉県関係の資料は積極的に収集する。
	292 ～ 299	アジア ヨーロッパ アフリカ 北アメリカ 南アメリカ オセアニア 両極地方・海洋	☆☆☆☆ 旅行案内（ガイドブック）は最新版に留意し、みやすいレイアウトで、情報が確実に更新されているものを選択して収集する。各地域について偏りなく収集し、情報の少ない地域の図書に留意する。

社会科学

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
300	社会科学		☆☆☆☆	各国の政治、経済、社会、文化事情及び社会評論は、最新の資料の収集に努め、社会的関心の高い問題について様々な観点に立つ、多様な資料を積極的に収集する。
	309	社会思想	☆☆☆	様々な主義、思想について偏ることなく、体系的に収集する。
310	政治		☆☆☆	多様な観点の資料を、偏りのないよう幅広く収集する。
	311	政治学・政治思想	☆☆☆	様々な国家論、主義論、著名な思想家について、代表的な資料を幅広く収集する。
	312	政治事情・政治史	☆☆☆	各国の政治の歴史や実情について客観的に記述されているもの、時事性のあるものを中心に幅広く収集する。
	314	議会	☆☆☆	明治期から現代まで、特定の政党に偏ることなく、幅広く収集する。
	315	政党		
	316	宗教・民族	☆☆☆	宗教、民族、人権、情報公開については、歴史的な資料だけでなく、社会的関心の高い問題について多様な観点の資料を幅広く収集する。
	317	行政	☆☆☆	地方自治、行政、公務員については、法律、現状、課題についての最新の資料を幅広く収集する。
	318	地方自治・地方行政	☆☆☆☆	都市問題、都市政策、住民運動、行政改革に関する資料は、関心が高いので積極的に収集する。
320	外交・国際問題		☆☆☆	国際問題、外交問題は、安全保障や核の問題等時事性の高い事柄について様々な観点に立った資料を幅広く収集する。
	法律		☆☆☆☆	法改正に留意し、法令、判例について、実務的な資料を含め、最新の資料を積極的に収集する。
	321	法学	☆☆☆	法学、法思想全般についての概論を幅広く収集する。
	322	法制史	☆☆☆	日本の法制史を中心に、各国の法律の概論を含めて幅広く収集する。
	323	憲法	☆☆☆	第9条など論争のある主題については、多様な観点から幅広く収集する。
	324	民法	☆☆☆☆	生活に関わりの深い分野なので、入門書から概論まで体系的に収集する。また、契約や相続等に関する実用書を積極的に収集する。
	325	商法	☆☆☆	会社法、保険法など実用的な資料を幅広く収集する。
	326	刑法	☆☆☆	入門書から概論まで幅広く収集する。また、死刑存続に関する学説や、社会問題となった事件に関する資料を収集する。
330	司法・訴訟手続法		☆☆☆☆	各法の概論や歴史、また犯罪学についての資料を積極的に収集する。身近な問題解決の資料として、様々な司法手続きや訴訟に関する資料を収集する。
	経済		☆☆☆	入門書から実務に活かせる実用書までを幅広く収集する。
	331	経済学・経済思想	☆☆☆	入門書、概説書、研究書等基本的資料を幅広く収集する。
	332	経済理論・経済史	☆☆☆	日本と各国の歴史や現状、問題点などについて、多様な観点から幅広く収集する。
	333	経済政策、国際経済	☆☆☆	最新の現状と論議について多様な観点に立つ資料を収集する。経済援助、経済協力についての資料を幅広く収集する。
	334	人口・土地・資源	☆☆☆	統計を含め最新の資料を収集する。また難民問題にも留意して収集する。
	336	経営管理	☆☆☆☆	企業実務者向けの経理、雇用、税金、マネジメント等について実務的な資料を積極的に収集する。
	338	金融・銀行・信託	☆☆☆	金融取引の仕組み、国際的な状況について最新の資料を収集する。また、投資、利殖については実用書を収拾する。
330	保険		☆☆☆	各種の保険について、実用書を収集する。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
340	財政		☆☆☆	最新の政策に留意し入門、実務に活かせる資料を収集する。
	345	租税	☆☆☆☆	各税法ごとに入門書や法令集を積極的に収集する。確定申告等に関する資料を収集する。
	349	地方財政	☆☆☆	時事性の高い資料を幅広く収集し、統計、自治体の現状、計画等最新の資料を収集する。
350	統計		☆☆☆	基本的な資料を幅広く継続して収集する。
360	社会		☆☆☆☆	社会的関心の高い問題について、概論から生活に即した実用書を含め積極的に収集する。
	361	社会学	☆☆☆☆	地域社会の問題、人種・民族・経済格差等人権の問題については、その歴史や現状、課題について多様な観点から偏りのないよう積極的に収集する。
	364	社会保障	☆☆☆☆	社会政策、社会保障、社会保険については、制度、政策、法律の改変に留意し最新のものを収集する。また生活に関わりの深い分野であるので、実用書を積極的に収集する。
	365	生活・消費者問題	☆☆☆	消費者法や住宅問題等、実生活に役立つ実用書を幅広く収集する。
	366	労働経済 労働問題	☆☆☆☆	労働法や労働契約に関する資料は、改変に留意し、最新のものを収集する。また資格取得や就職・転職のガイドブックは積極的に収集する。
	367	家族・男女・高齢者	☆☆☆☆	家族、親子、男女等家庭や性の問題については、著者や話題性に留意して積極的に収集する。
	368	社会病理	☆☆☆	興味本位な内容の資料は収集しない。問題の解明や事件の背景などについて、多様な観点から客観的に述べられているものを幅広く収集する。
	369	社会福祉	☆☆☆☆	介護や老人ホーム、障害者の問題についての資料を積極的に収集する。また、災害や災害救助に関しては、過去の災害や救助の実情や災害対策について積極的に収集する。
370	教育		☆☆☆☆	関心の高い分野であるので、社会的な問題になっている事柄については多様な観点から積極的に収集する。
	371	教育学・教育思想	☆☆☆	学説、概論について古典的な著作や著名な研究者の著作を収集する。海外の教育事情については積極的に収集する。
	372	教育史	☆☆☆	時代の動向を踏まえ最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	373	教育政策	☆☆☆☆	教育政策や教育制度、教育行政については、法令や基準、財政に関する資料を積極的に収集する。
	374	学校経営	☆☆☆	学校行事やP T A等に関する実用書を収集する。
	375	教育課程	☆☆☆	授業の実践等に関する資料は選択して収集する。教科書問題については、多様な観点の図書を収集する。
	376	幼児・初等・中等 教育	☆☆☆☆	幼児教育の実用書は積極的に収集する。社会的関心の高い分野なので、中等教育までは発達心理を含め多様な資料を積極的に収集する。
	377	大学・高等専門教育	☆☆☆☆	学校案内、受験案内、海外留学については校種別に収集する。
	378	障害児教育	☆☆☆☆	障害児教育については、点字・手話等の実用書や学術的な専門書に留意して積極的に収集する。
	379	社会教育	☆☆☆☆	生涯教育の資料は積極的に収集する。家庭教育に関する資料は、話題性に偏ることなく、著者に留意して積極的に収集する。
380	風俗習慣・民俗学		☆☆☆☆	各国の風俗、文化について幅広く収集する。学術的資料の収集に留意する。また昔話、民話については積極的に収集する。
	385	冠婚葬祭	☆☆☆☆	実生活に即した資料を積極的に収集する。
	388	伝説・民話	☆☆☆☆	日本の昔話、各国の民話、民謡、わらべうたについて、積極的に収集する。
390	国防・軍事		☆☆	戦記や安全保障についての資料を選択的に収集する。

自然科学

2次 区分	3次	評価	選定の視点
400	自然科学	☆☆☆☆	基本的な辞典・事典・便覧・ハンドブック類は基本的な資料を積極的に収集する。問題集は収集しない。
	404 論文・講演集・科学評論・雑著	☆	超常現象・U F O・地球外生命体等についての図書は科学性に留意して限定的に収集する。
410	数学	☆☆☆	新しい研究に留意して、入門書から大学の一般教養程度の理論書までを幅広く収集する。
420 430	物理学 化学	☆☆	理論書は基本的なものから大学の一般教養程度までを収集する。最新の研究に留意して、実務に活かせる資料を限定的に収集する。
440 450	天文学 宇宙科学 地球科学 地学 地質学	☆☆☆☆	新しい研究成果に留意し、趣味、教養に資する入門書は積極的に収集する。
451	気象学	☆☆☆☆	入門から専門的なものまで積極的に収集する。
460	生物科学 一般生物学	☆☆☆	新しい研究成果に留意する。入門書から大学の一般教養程度までを幅広く収集する。
470	植物学	☆☆☆☆	観察に役立つ基本的な事典、図鑑類を幅広く積極的に収集する。
480	動物学	☆☆☆☆	学術的資料やフィールド関係に留意して収集する。主題の偏りがないよう留意する。
490	医学	☆☆☆☆	医学の実用書・健康管理・予防医学に関するものは記述の正確性やわかりやすさに留意し、積極的に収集する。医療従事者用の専門性の高い図書、特定の医療機関の宣伝色の強いもの、健康食品の販売を勧めるものについては収集しない。
	492 臨床医学、診断・治療	☆☆☆☆	検査法についての資料は最新の治療法や記述の正確性に留意し収集する。民間療法についての図書は科学性・客観性に留意し、限定的に収集する。
	493 ～ 497 内科学・外科学・婦人科学・産科学・眼科学・耳鼻咽喉科学・歯科学	☆☆☆☆	最新の治療法や検査法、記述の正確性に留意し、積極的に収集する。
	498 衛生学・公衆衛生・予防医学	☆☆☆☆	科学性・記述の正確性に留意し、積極的に収集する。予防医学に関するものに留意する。
	499 薬学	☆☆☆	医薬品について書かれた図書は記述の的確性・信頼性に留意し、選択的に収集する。漢方は記述の正確性、信頼性に留意して収集する。

技術・工学

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
500	技術・工学		☆☆☆☆	最新の技術・研究成果の情報が提供できるように幅広く積極的に収集する。極めて専門的な工学系の学術書・研究書は原則として収集しない。
	501	工業基礎学	☆☆☆	専門技術的な要望にも応えられるように幅広く収集する。
	502	技術史・工学史	☆☆☆☆	技術者・職人の業績を紹介した資料等積極的に収集する。
	504	科学技術	☆☆☆	ナノテクノロジー、資源再利用など最先端の技術を紹介した資料を幅広く収集する
	507	特許・発明	☆☆☆	特許・発明・考案の資料については法令の制定・改廃に留意しながら幅広く収集する。
	509	工業・工業経済	☆☆☆	工場・生産管理の部門については幅広く収集する。
510	建設工学・土木工学		☆☆☆	実務的の要望にも対応できるよう専門的な資料を含めて最新の技術・研究成果に留意して幅広く収集する。
	514	道路工学	☆☆☆	道路建設から道路行政まで幅広い内容に対応できるよう留意して収集する。
	517	河海・河川工学	☆☆☆	河川工事から工事の影響まで扱った幅広い内容に対応できるよう留意して収集する。
	518	都市工学	☆☆☆	上下水やゴミ問題を中心に幅広い内容に対応できるよう留意して収集する。
	519	公害・環境工学	☆☆☆☆	自然保護、温暖化対策、公害問題、廃棄物対策に対して興味を持てるよう最新の技術・研究成果に留意して多様な視点にたった資料を幅広く積極的に収集する。
520	建築学		☆☆☆	実務に活かせる資料を中心に最新の技術・研究成果に留意して収集する。
	520	建築全般	☆☆☆☆	建築法・行政の資料については法令の制定・改廃に留意しながら幅広く積極的に収集する。
	521	日本の建築	☆☆☆	文化財保護の見地から歴史的建物についての資料については幅広い内容で収集する
	522 523	東洋・西洋の建築	☆☆☆	近代建築・海外の建築物については多様な構造に留意し幅広く収集する。
	524	建築構造	☆☆☆	特に建築防災に関しての資料については幅広い内容に留意して収集する。
	525	建築計画・施工	☆☆☆	建築設計や図面の製作など実務的な用途にも留意し幅広い内容で収集する。
	526	各種の建築	☆☆☆	様々な建築物について対応できよう留意し幅広く収集する。
	527	住宅建築	☆☆☆☆	家を建てるという観点から最新の技術・研究成果及び住まいに関する情報全体についての内容に留意し多岐にわたる資料を幅広く積極的に収集する。
	528	建築設備	☆☆☆	電気・空調・消防など実務にも活かせる内容の資料を幅広く収集する。
	529	建築意匠・装飾	☆☆☆	インテリア関連の資料で最新の技術・研究成果に留意し幅広く収集する。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
530	機械工学		☆☆☆	機械について最新の技術・研究成果の情報が提供できるように入門から実務に活かせる内容に留意し積極的に幅広く資料を収集する。
	531	機械力学・設計	☆☆	機械材料から制御・設計において実務的要望にも対応できるよう専門的な資料を含めて最新の技術・研究成果に留意して幅広く収集する。
	532	機械工作	☆☆	工作機械について実務的要望にも対応できるよう専門的な資料を含めて最新の技術・研究成果に留意して幅広く収集する。
	533	熱機関	☆☆	エンジン・ボイラーなど内燃機関に関する最新の技術・研究成果が理解できるよう幅広く資料を収集する。
	534	流体力学	☆☆	気体、流体を利用する最新の技術・研究成果が理解できるよう入門的から実務的な内容に留意し幅広く資料を収集する。
	535	精密・光学機器	☆☆	精密技術について機械の新旧を問わず入門から実務まで対応できるよう留意して幅広く収集する。
	536	運輸工学・車輛	☆☆	機関車・電車から自転車までの運輸車輛の資料に関して新旧の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を体系的に幅広く収集する。
	537	自動車工学	☆☆	目覚しく発達した自動車産業・モーターバイク産業の新旧の技術・研究成果そして経営に関する内容まで多くの情報が提供できるように体系的な内容に留意し幅広く資料を収集する。
	538	航空宇宙工学	☆☆	ロケット技術や飛行機に関して最新の技術・研究成果の情報が提供できるよう留意し幅広く資料を収集する。
	539	原子力工学	☆☆	原子力の利用に関してその有効性・安全性を論じた最新の技術・研究成果に留意して多様な視点にたった資料を収集する。
540	電気工学		☆☆	最新の技術・研究成果に留意し入門、実務に活かせる資料を収集する。
	541	電気回路・計測	☆☆	回路の基礎から計測まで最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	542	電気機器	☆☆	電源や電気機器のしくみを扱った最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	543	発電	☆☆	環境に配慮した発電形式など最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	544	送電・配電	☆☆	入門から実務に活かせる内容に留意し幅広く収集する。
	545	家電・照明	☆☆	身近な家電製品や照明について最新の情報が提供できる内容に留意して幅広く収集する。
	546	電気鉄道・車	☆☆	身近な交通機関としての電車と最近の環境問題を背景に目覚しく発達してきた最新の電気自動車。それぞれのこれまでの発達の歴史から最新技術までの内容に留意し幅広く収集する。
	547	通信工学	☆☆	通信技術や音響技術など最新の技術・研究成果に留意し入門から趣味、実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	548	情報工学	☆☆	コンピュータ工学・ロボット工学など最新の技術・研究成果の情報が提供できるよう入門から実務に活かせる資料を幅広く収集する
	549	電子工学	☆☆	入門的な電子工作から最新の半導体技術・研究成果に留意し入門から趣味、実務に活かせる資料を幅広く収集する。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
550	海洋工学・船舶工学		☆☆☆	最新の技術・研究成果の情報が提供できるよう幅広く資料を収集する。
	552	船体構造	☆☆☆	新旧を問わず基本的な船体の構造に詳しい資料を幅広く収集する。
	553	船体艤装	☆☆☆	基本的な内容に留意し幅広く収集する。
	554	船舶機関	☆☆☆	最新の技術に留意し基本的な内容の資料を幅広く収集する。
	556	各種の船舶	☆☆☆	船舶全体について新旧を問わず幅広い内容にわたり収集する。
	557	航海学	☆☆☆	基本的な航海技術から海難事故など扱った資料を幅広く収集する。
	558	海洋開発	☆☆☆	海洋資源に関して最新の海洋開発情報が提供できる内容に留意して幅広く資料を収集する。
	559	兵器・軍事工学	☆☆☆	軍事が工学に密接にかかわってきた事実内容に留意し幅広い視点から資料を収集する。
560	金属工業・鉱山工学		☆☆☆	最新の技術・研究成果に留意し実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	561	採鉱・選鉱	☆☆☆	資源開発の視点から基本的な内容に留意して幅広く収集する。
	562	各種の金属鉱床	☆☆☆	様々な金属鉱床について基本的な内容に留意して幅広く収集する
	563	冶金・合金	☆☆☆	金属の科学について最新の技術・研究成果が紹介されている資料を幅広く収集する。
	564	鉄鋼	☆☆☆	鉄にかかわる技術や歴史など最新の事象を体系的に幅広く収集する。
	565	非鉄金属	☆☆☆	貴金属やレアメタルなど基本的な内容に留意して幅広く収集する。
	566	金属加工	☆☆☆	溶接や金型技術など最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	567	石炭	☆☆☆	産業の近代化を支えてきた炭鉱の歴史と現状を幅広い視点に立って論じた資料を幅広く収集する。
	568	石油	☆☆☆☆	資源としての石油にかかわる事象から、石油産業が作り出す問題点など多岐にわたって論じられ、地域性にも考慮した資料を幅広く積極的に収集する。
	569	非金属鉱物	☆☆	宝石や岩塩、粘土など非金属鉱物に関して基本的な内容に言及されている資料を収集する。
570	化学工業		☆☆☆☆	地域的な動向を踏まえ最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を収集する。
	571	化学工学	☆☆☆☆	概論から具体的な内容にわたって化学工学全般の最新技術や研究成果に留意した資料を幅広く積極的に体系的に収集する
	572	電気化学工業	☆☆☆☆	電池や触媒について最新の技術と研究成果に留意し幅広く積極的に収集する。
	573	セラミックス・窯業	☆☆☆	焼き物やガラスについて基本的な内容から実務に活かせる内容まで幅広い視点で収集する。
	574	化学薬品	☆☆☆☆	化学物質がもたらす技術について基本的な内容から実務に活かせる内容まで幅広い視点で積極的に収集する。
	575	燃料	☆☆☆	ガソリンやガスなどの一般的な燃料から花火などの火薬類まで扱った資料について基本的な内容から実務上の取り扱い基準まで言及した資料について幅広く収集する。
	576	油脂	☆☆☆	石鹸や化粧品など身近に存在する油脂類に関して基本的な内容から趣味・実務に活かせる内容まで留意した資料を幅広く収集する。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
570	577	染料	☆☆☆	染色の科学について入門的な内容から実務に活かせる内容まで幅広く収集する。
	578	高分子化学	☆☆☆	プラスチックなどの高分子工業材料について基本的な内容から実務に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	579	その他の化学工業	☆☆☆	接着技術など基本的な内容に留意して幅広く収集する。
580	製造工業		☆☆☆	時代の動向を踏まえ最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	581	金属製品	☆☆☆	刃物や鍵をはじめ身近な金属製品について基本的な内容から趣味・実用に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	582	事務・家庭機器	☆☆☆	機器・楽器はもとより業界について言及された資料を含めて幅広い内容で収集する。
	583	木工	☆☆☆	家具作りから木工道具まで趣味・実用に活かせる資料を幅広く収集する。
	584	皮革工業	☆☆☆	皮革製品からその業界に及ぶ内容まで言及された資料を幅広く収集する。
	585	製紙工業	☆☆☆	紙について製造から、その歴史や文化まで言及された内容の資料を幅広く収集する。
	586	繊維工業	☆☆☆	様々な素材としての繊維・織物について基本的な内容からそれを取り巻く文化史まで言及された資料について幅広く収集する。
	587	染色加工	☆☆☆	手染めから工業としての染色にいたるまで幅広い内容で収集する。
	588	食品工業	☆☆☆	食の安全をはじめ食品製造の文化と現状を扱った資料について入門的な内容から趣味・実務に活かせる内容まで幅広く収集する。
	589	その他の雑工業	☆☆☆	モノについて文具から雑貨にいたる様々な内容と市場を扱った資料について幅広く収集する。
590	家政学・生活科学		☆☆☆☆	基本から応用まで活かせる資料を幅広く積極的に収集する。
	591	家庭経済・経営	☆☆☆	家庭とお金に関する基本的な問題に言及した資料から実際に役立つマネープランまで幅広い内容で収集する。
	592	家庭理工学	☆☆☆	日曜大工から家電の修繕まで実地に役立つ資料を幅広く収集する。
	593	衣服・裁縫	☆☆☆☆	基本から応用まで活かせる資料を幅広く積極的に収集する。
	594	手芸		
	595	理容・美容	☆☆☆	実際に役立つ資料に留意して幅広く収集する。
	596	食品・料理	☆☆☆☆	各地・各国の料理やレシピ集など幅広く積極的に収集する。飲食店の紹介については地域、情報量、客観性に留意して選択的に収集する。
	597	住居・家具調度	☆☆☆☆	家事について基本的な内容からインテリアについて趣味・実用に活かせる内容に留意して積極的に収集する。
	598	家庭衛生・育児	☆☆☆	家庭の医学や育児について正確でわかりやすい内容に留意して幅広く収集する。
	599			

産業

2次 区分	3次	評価	選定の視点
600	産業	☆☆☆☆	法令の制定・改廃に留意する。地域経営の問題、村おこし等について、特に千葉県の地域特性に留意しつつ積極的に収集する。
610	農業	☆☆☆☆	実務に活用できる資料に留意する。農業技術や食糧問題等時事性に留意して積極的に収集する。
	611 農業経済	☆☆☆	政策や法令に関する資料を幅広く収集する。食糧問題、農業経営等について多様な観点から記述されている資料を幅広く収集する。
	615 各種農法	☆☆☆	有機農業について、理論から実践までさまざまな農法について記述されている飼料を幅広く収集する。
	616 食用作物	☆☆☆☆	稲作等に関する資料については積極的に収集する。
	619 農産物加工	☆☆☆	加工品について、その歴史から加工法まで記述されている資料を幅広く収集する。
620	園芸	☆☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を中心に積極的に選定する。
	626 蔬菜園芸	☆☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を中心に積極的に選定する。
	627 花卉園芸	☆☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を中心に積極的に選定する。ガーデニング関係については写真を多用し、記述がわかりやすいものを中心に選定する。
	629 造園	☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を中心に選択的に選定する。写真集は主題・内容を見て選択的に収集する。
630	蚕糸業	☆☆	基本的な資料について、選択的に選定する。
640	畜産業、獣医学	☆☆☆☆	ペットの飼育等、日常生活に必要な資料は記述がわかりやすい資料を中心に積極的に収集する。時事問題に留意する。
	645 家畜・畜産動物各論	☆☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料について、記述がわかりやすいものを中心に積極的に収集する。類書のないものに留意する。
650	林業	☆☆☆	森林や里山の保全等について、幅広く収集する。
	657 森林利用、 658 林産物、木材学、 林産製造	☆☆☆	森林資源の利用について、実用的に記述されている資料を幅広く収集する。
660	水産業	☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を収集する。漁場、捕鯨、水産物に関する資料を幅広く収集する。

2次 区分	3次	評価	選定の視点
670	商業	☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料に留意する。
	673 商業経営	☆☆☆	理論から実務まで、各種業界に資する資料を幅広く収集する。
	674 広告・宣伝	☆☆☆	理論から実務まで時事性に留意して幅広く収集する。
	675 マーケティング	☆☆☆	最新の研究成果に留意する。理論から実務まで幅広く収集する。
	676 取引所		富くじ、宝くじについて、射幸心を煽るような内容のものは収集しない。
	678 貿易	☆☆☆	政策法令から実務まで時事性に留意して幅広く収集する。
680	運輸・交通	☆☆☆	法令から実務まで、時事性に留意して幅広く収集する。
	681 交通政策・行政・経営	☆☆☆	交通事故に関する法令施策については最新のものを収集する。
	686 鉄道	☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を収集する。写真集は主題・内容を見て選択的に収集する。
	687 航空運送	☆☆☆	空港問題に関する資料を幅広く収集する。
	689 観光事業	☆☆☆	千葉県に関連する資料については情報の詳しいものを中心に選択的に収集する。テーマパーク等に関するガイドブックは選択的に収集する。
690	通信事業	☆☆☆	新しい研究成果、技術及び産業動向に留意する。

芸術

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
700	芸術・美術		☆☆☆	芸術・美術に関して入門から趣味・実用に活かせる資料を幅広く積極的に収集する。
	701	芸術理論・美学	☆☆☆	芸術・美術全般に関して基本的な内容から専門的な内容まで言及された資料を幅広く収集する。
	702	芸術史・美術史	☆☆☆	古代から現代に至るまでの国内・国外を問わない芸術史・美術史について扱った資料を幅広く収集する。
	703	参考図書		
	704	論文集・評論集	☆☆☆	絵画を取巻く諸問題について入門から専門的な内容にいたるまで言及された資料を幅広く収集する。
	706	団体・美術館	☆☆☆	芸術市場及び美術館に関する資料については、国内から国外に渡って基本的な事項からそれを取り巻く問題点に言及された内容に留意して幅広く収集する。美術館ガイドについては内容の改定に留意して収集する。
	707	研究法・指導法	☆☆☆	芸術・美術の蒐集に関して实际的で具体的な内容に留意して幅広く収集する。
	708	叢書・全集		
	709	芸術政策・文化財	☆☆☆	国宝や世界遺産など国内外の文化遺産について様々な視点にたった内容に留意して幅広く収集する。
710	彫刻		☆☆☆☆	彫刻の技法について入門から趣味・専門技術的な内容及び鑑賞のについての専門的な要望にも応えられるように幅広く積極的に収集する。
	711	彫塑材料・技法	☆☆☆	様々な彫刻材料や技法について言及された資料を幅広く収集する。
	712	彫刻史・各国の彫刻	☆☆☆	国内外の彫刻について論じられた資料について様々な視点から言及された資料を幅広く収集する。
	713	木彫り	☆☆☆	木彫りの入門から趣味・専門技術的な要望にも応えられるように幅広く収集する。
	714	石彫	☆☆☆	碑文・碑刻を含め石彫について言及された資料について幅広く収集する。
	715	金属彫刻	☆☆☆	技法や作品について紹介された資料を幅広く収集する。
	717	粘土彫刻	☆☆☆	
	718	仏像	☆☆☆	仏像の彫り方の技術からその鑑賞まで多様な内容の資料を幅広く収集する。
720	絵画		☆☆☆☆	絵画の技法について入門から趣味・専門技術的な内容及び鑑賞についての専門的な要望にも応えられるように幅広く積極的に収集する。
	721	日本画	☆☆☆☆	時代を超えて鑑賞されてきた日本画についての資料を幅広く積極的に収集する。現代の作家については評価に留意して選択的に収集する。
	722	東洋画	☆☆☆☆	古代から現代にかけて鑑賞されてきたアジアの絵画について言及された資料を幅広く積極的に収集する。
	723	洋画	☆☆☆☆	国内外の洋画について作品論から鑑賞論なども含めて多岐にわたった視点で言及された資料を幅広く積極的に収集する。
	724	絵画材料・技法	☆☆☆☆	多様な画材・技法について関連した資料について入門的な内容から専門的な内容にいたるまで言及された資料を幅広く積極的に収集する。
	725	素描	☆☆☆	デッサンやスケッチなど技法について入門から専門的な内容にまで言及された資料を幅広く選定する。
	726	漫画・挿絵	☆☆☆	漫画や挿絵、絵本についての論評については幅広く収集する。漫画については収集しない。
	727	グラフィック デザイン	☆☆☆	図案集や工業、商業デザインについて入門から実務に使用できる資料を幅広く選定する。
	728	書道	☆☆☆☆	書法から書跡集まで書道に関連した資料について入門的な内容から専門的な内容にいたるまで言及された資料を幅広く積極的に収集する。

2次 区分	3次	評価	選定の視点
730	版画	☆☆☆	版画技法の理論から歴史まで様々な内容にわたる資料について幅広く収集する。
	731 版画史・世界の版画	☆☆☆	版画史および国内外の著名な版画作家の作品について幅広く収集する。
	732～737 各種の版画	☆☆☆	様々な材料の版画面材に言及し、入門から専門的な内容に及ぶ資料について幅広く収集する。
	739 印章・篆刻	☆☆☆	印章技法の入門から専門的技術及び篆刻の鑑賞にいたるまで幅広い内容で収集する。
740	写真	☆☆☆☆	写真の理論、歴史、作家など様々な内容にわたって言及された資料について幅広く積極的に収集する。
	742 写真器械	☆☆☆	新旧のカメラや様々な判のカメラを扱った資料について幅広く収集する。
	743 撮影技術	☆☆☆	撮影技術の基本から高度な趣味、実用に活かせる内容の資料について幅広く収集する。
	744 現像・印画	☆☆☆	現像の基本からアルバム、スクラップブック作りまで幅広く収集する。
	746 特殊写真	☆☆☆☆	水中撮影などの特殊な撮影術から、デジタルカメラの操作・加工について最新の技術に留意して幅広く積極的に収集する。
	748 写真集	☆☆☆	著名な作家から新進の作家にいたるまで評価の高い作品を幅広く収集する。
	749 印刷	☆☆☆	印刷について最新の技術・研究成果に留意し基本から実務に活かせる内容の資料を幅広く収集する。
750	工芸	☆☆☆☆	工芸に関して入門的な作品論から趣味・実用に活かせる資料まで積極的に幅広く収集する。国内各地域の伝統的な工芸品や世界各国の工芸品について、基本的な資料を体系的に収集する。
	751 陶磁漆工芸	☆☆☆☆	陶磁器や漆工芸のさまざまな技法の資料を豊富に収集する。
	752	☆☆☆☆	各地方の工芸品の種類、製法、特色についての解説書や作品集を収集する。
	753 染色工芸	☆☆☆	世界各国や日本独自の文様や染の歴史や技法についての基本的な資料を幅広く収集する。
	754 木竹工芸	☆☆☆	折り紙や木工工作に関するもののうち、そのつくりかたについて、生活に関連したものを中心に基本的な資料を幅広く収集する。
	755 宝飾・皮革工芸	☆☆☆	宝飾の歴史やその作り方、革細工の入門書を幅広く収集する。
	756 金属工芸・骨董	☆☆☆	骨董品について、作品の紹介や鑑賞、扱い方についての基本的な資料を幅広く収集する。
	757 デザイン・装飾	☆☆☆	各国独自の伝統的な色づかいやデザイン、装飾品について紹介している基本的な資料を幅広く収集する。
	758 美術家具	☆☆☆	さまざまな流派の歴史やデザインの特徴についての基本的な資料を幅広く収集する。
	759 人形・玩具	☆☆	作り方や作品集、図鑑等を選択的に収集する。
760	音楽	☆☆☆	各国の音楽史や洋楽、邦楽、民族音楽について、幅広く収集する。一枚ものの楽譜は収集しない。
	761 音楽理論・音楽史	☆☆☆	音楽理論や楽典について基本的な資料を幅広く収集する。また著名な音楽家についての伝記、研究書を収集する。
	762	☆☆☆	
	763 楽器・器楽・器楽合奏	☆☆☆	楽器の種類やその歴史、演奏法については、入門的な資料を幅広く収集する。楽譜は主たる楽器について、入門的な内容の資料を収集する。
	764	☆☆☆	
	766 劇音楽・声楽	☆☆☆	楽譜は、唱歌や合唱曲など身近に親しまれている楽曲や著名な楽曲について幅広く収集する。また歌唱法や著名な作品の解説、演奏家についての資料も収集する。
	767	☆☆☆	
	768 邦楽	☆☆☆	邦楽の歴史、楽器、その奏法等について、基本的な資料を幅広く収集する。
	769 舞踊・バレエ	☆☆☆	舞踊・バレエについては、その歴史や演技、役者、舞台装置、作品解説などについて幅広く収集する。

2次 区分	3次	評価	選定の視点
770	演劇・映画	☆☆☆☆	評価の高い各国の作品や方法論、また著名な監督、作家、演者についての概説書や研究書を積極的に収集する。
	771 劇場・演出・演技・演劇史	☆☆☆	概説書、研究書は基本図書を幅広く収集する。
	773 能楽・歌舞伎・各種の演劇・人形劇	☆☆☆☆	能、狂言、歌舞伎、演劇等については、その歴史や演技、役者、舞台装置、作品解説などについて積極的に収集する。また戯曲については、学校や地域で上演するために役立つ資料を収集する。
	778 映画	☆☆☆☆	映画史、および古典的作品の研究については、洋画、邦画ともに積極的に収集する。監督、俳優等の伝記や評論は、著名な人物について代表的なものを収集する。時事性、話題性の強い人物や作品については一時的な流行にとらわれないよう留意して収集する。
	779 大衆演劇	☆☆☆	講談、浪曲については入門書を幅広く収集する。時事性、話題性の強い人物や作品については限定的に収集する。
780	スポーツ・体育	☆☆☆☆	伝統的なスポーツから新しいスポーツまで、各競技の概説書、基本図書を積極的に収集する。ルールの改定に留意し、最新の資料を収集する。また実技の実用書は、各競技について基本的なレベルの資料を収集する。著名な選手、団体については一時的な流行にとらわれないよう留意して収集する。
	786 戸外レクリエーション	☆☆☆☆	大人から子どもまでを対象に、趣味から実技に役立つ資料を幅広く積極的に収集する。
	788 相撲・拳闘・競馬	☆☆☆	相撲や格闘技の歴史、ルール、技法等についての基本的な資料を幅広く収集する。競馬・競輪・競艇・オートレースについては、射幸心を煽るようなものは収集しない。
790	諸芸・娯楽	☆☆☆	概説書、研究書、実技書について、基本的な資料を幅広く収集する。
	792 茶道・華道	☆☆☆	様々な流派の理論、作法、道具について、基本的な資料を偏りのないように収集する。
	795 囲碁・将棋	☆☆☆	初級から上級まで、様々な技法について基本的な資料を幅広く収集する。
	797 ゲーム・室内娯楽	☆☆☆	かるた、すごろくなど伝統的なゲームについては、基本的な資料を収集する。コンピューターゲームの解説書は収集しない。ギャンブルに関係する資料については、射幸心を煽るような内容の資料は収集しない。
	799 ダンス	☆☆☆	様々な種類のダンスについて、歴史や技法などの基本的な資料を幅広く収集する。

言語

2次 区分	3次	評価	選定の視点
800	言語	☆☆☆☆	言葉について言及された資料について基礎的な資料を中心に幅広く積極的に収集する。
	801 言語学	☆☆☆	言語学は様々な学説があることを配慮して、多様な視点に立ったものを幅広く収集する。
	807 研究法. 指導法. 言語教育	☆☆☆	言葉遊びなどの基本的な内容から外国語の高度な教授法にいたるまで幅広い内容にわたって収集する。
	809 言語生活	☆☆☆☆	スピーチや会議などの話し方を中心とした内容で、実用に役立つ資料を幅広く積極的に収集する。
810	日本語	☆☆☆☆	日本語に関する資料は、専門書から実用書まで積極的に幅広く収集する。日本語を学ぶ外国人のための基礎的な資料を選択的に収集する。
	816 文章. 文体. 作文	☆☆☆☆	式辞、挨拶、司会、手紙の書き方等の実用書は積極的に幅広く収集する。
	818 方言	☆☆☆	全国の方言に関する資料について幅広く収集する。
820	中国語. その他の東洋言語	☆☆☆	漢字を含むアジアの言語については、文法、会話、解説を含めて幅広く収集する。
830	英語	☆☆☆	文法・会話を含めて英語初級者から中級者まで対応できる内容の資料を選択的に収集する。辞典の基本語彙だけでなく、同義語、古語など多種多様なものが必要とされるので幅広く収集する。
840	ドイツ語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
850	フランス語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
860	スペイン語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
	869 ポルトガル語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
870	イタリア語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
880	ロシア語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
890	その他諸言語	☆☆	出版点数も少ないことから、文法、会話等の入門書・解説書を選択的に収集する。

文学

2 次			評価	選定の視点
	3次			
900	文学		☆☆☆☆	市民の関心が高く、利用も多い分野なので、各分野については豊富な資料を幅広く収集する。
	901	文学理論 作法	☆☆☆☆	入門書、概説書を中心に積極的に収集する。
	902	文学史・批評 文芸思潮史	☆☆☆☆	文学史は時代的な偏りがないよう留意する。著名な著者、主要な主題については積極的に収集する。
	904	論文・講義集 文芸評論雑著	☆☆☆☆	著名な著者、主要な主題については積極的に収集する。
	908	叢書合集	☆☆☆☆	主要な主題については積極的に収集する。
	909	児童文学	☆☆☆	入門書から専門書まで幅広く収集する。
910	日本文学		☆☆☆☆	市民の関心が高く、利用も多い分野なので、各分野については豊富な資料を幅広く積極的に収集する。
	910.2	日本文学史	☆☆☆☆	文学史は時代的な偏りがないよう留意する。著名な著者、主要な主題については積極的に収集する。
	911	詩歌	☆☆☆☆	著名な歌人、俳人、詩人の作品を積極的に収集する。現代作家の各種受賞作品は積極的に収集する。古典的作品の歌集（万葉集など）は解釈についての資料を積極的に収集する。
	912	戯曲	☆☆☆☆	現代劇作家の各種受賞作品は積極的に収集する。
	913.6	小説 説話	☆☆☆☆	現代文学については、著名な作家の作品を中心に、積極的に収集する。各種受賞作品に留意する。現代小説は著者、話題性に留意する。
	913.2～ 913.5	小説 説話(古典)	☆☆☆☆	主要な古典作品については解説と現代語訳など、解釈に関する資料を積極的に収集する。
	914	評論 小品 随筆	☆☆☆☆	著名な作家の作品を積極的に収集する。各種受賞作品に留意する。エッセイは著者、話題性に留意する。
	915	日記 書簡 紀行	☆☆☆☆	著名な作家のものを中心に積極的に収集する。
	916	ルポルタージュ	☆☆☆☆	時事性、話題性に留意して積極的に収集する。各種受賞作品に留意する。
	917	諷刺ユーモア	☆☆☆	著名な作家のものを中心に収集する。
	918	作品集	☆☆☆	著名な著者の作品集については、単行本未所収の作品等に留意して選択的に収集する。
	919	漢詩文 日本漢文学	☆☆☆☆	著名な著者、主要な主題については積極的に収集する。
920	中国文学		☆☆☆☆	文学史は基本的資料を中心に積極的に収集する。
	921	詩歌 韻文 詩文	☆☆☆☆	古典を中心に著名な詩人のものを積極的に収集する。
	923	小説 物語	☆☆☆☆	著名な作家、作品を中心に収集する。話題の作家の作品に留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
	929	その他の東洋文学	☆☆☆	朝鮮文学を中心に著名な作家のものを幅広く収集する。その他の国は、地域的な偏りがないように留意して収集。

2 次			評価	選定の視点
	3次			
930	英米文学		☆☆☆☆	文学史は時代的な偏りがないように収集する。作家研究・作品研究は著名なものを中心に幅広く収集する。
	931	詩	☆☆☆	著名な作家、作品を中心に、古典から近現代のものまで幅広く収集する。
	932	戯曲	☆☆☆	著名な劇作家の作品を中心に幅広く収集する。
	933	小説・物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に、積極的に収集する。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
	934	評論・エッセイ・随筆	☆☆☆☆	著名な作家の作品を積極的に収集する。エッセイは話題性に留意する。
	935	日記・書簡・紀行	☆☆☆	著名な作家のものを中心に幅広く収集する。
	936	記録・手記・ルポルタージュ	☆☆☆	社会的関心の高いものに留意して幅広く収集する。
940	ドイツ文学		☆☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に積極的に収集する。
	943	小説・物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に、積極的に収集。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
	949	その他のゲルマン文学	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に収集する。各文学賞受賞作家の作品（小説・物語）は積極的に収集する。
950	フランス文学		☆☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に積極的に収集する。
	953	小説・物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に、積極的に収集。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
	955	日記・書簡・紀行	☆☆☆	著名な作家のものを中心に幅広く収集する。
	956	記録・手記・ルポルタージュ	☆☆☆	社会的関心の高いものに留意して幅広く収集する。
960	スペイン文学		☆☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に積極的に収集する。
	963	小説・物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に収集する。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
970	イタリア文学		☆☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に収集する。各文学賞受賞作家の作品（小説・物語）は積極的に収集する。
980	ロシア文学		☆☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に積極的に収集する。
	983	小説・物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に、積極的に収集。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
990	その他の諸文学		☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に幅広く収集する。
	993	小説・物語	☆☆☆	著名な作家の作品を中心に幅広く収集する。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。

文庫

- (1) 各々の資料については、各分野の選定基準に基づいて選定する。
- (2) 中央・長浦・平川図書館において、リクエストの多い場合を除いて、重複しないように収集する。

新書

- (1) 各々の資料については、各分野の選定基準に基づいて選定する。
- (2) 次の出版社の新書については、中央図書館、または長浦おかのうえ図書館で重点的に収集する。

岩波新書、中公新書、講談社現代新書、講談社ブルーバックス、平凡社新書、文春新書、日経文庫

- (3) 岩波新書、講談社ブルーバックス、日経文庫については、次の理由により出版されたものの全点を中央図書館、長浦おかのうえ図書館いずれかの館において収集する。
ただし、編集方法や内容等の改変があった場合には、購入について改めて検討する。

①岩波新書

各ジャンルの基礎的な概説から、社会的関心の高い時事的なテーマまで、幅広く取り上げられており、著者や編集に関して信頼度が高い。また、一般教養書として長く読まれてきた叢書である。

②講談社ブルーバックス

自然科学分野において、基礎理論から最新の技術・研究まで幅広く取り上げ、高校生から理解できるようわかりやすく解説されている。

③日経文庫

経済・経営分野の法律から実務まで、マーケティングや流通、雇用、税務等について、業務上不可欠な理論や知識、情報を実務家向けに解説しており、一般教養としての理解にも役立つ内容である。

(2) 参考図書

- (1) 収集する資料の全分野について、ある特定の知識・情報を得るために編纂された資料を対象とする。
- (2) 各主題について総合的、または専門的、包括的に編集された評価の高い資料を収集する。
- (3) 辞典・事典については専門的内容であっても記述によっては一般図書として扱い幅広く収集する。

	評価	選定の視点
百科事典	☆☆☆	各国の政治、経済、社会、文化事情及び社会評論は、最新の資料の収集に努め、社会的関心の高い問題について様々な観点に立つ、多様な資料を収集する。 改訂、改版に留意し定評のあるものを収集する。
年鑑・年報	☆☆☆	利用の多いものについて、選択的に収集する。
白書・便覧・ハンドブック	☆☆☆☆	政府刊行物は積極的に収集する。利用の多い分野については、毎年収集する。該当する法令や内容の改変に留意し最新版の資料を収集する。主たるテーマ、分野について継続的に収集する。
図鑑・図録	☆☆☆☆	専門的主题を扱う資料を幅広く収集する。写真、図版、索引等の優れた資料を収集する。
年表	☆☆☆☆	総合的な年表、各主題における年表ともに積極的に収集する。
統計	☆☆☆☆	官公庁編集の諸統計は積極的に収集する。一次統計を加工したものは選択的に収集する。民間の機関が編集したものについては、利用の多いものを収集する。最新の情報を提供できるよう留意する。
調査報告書	☆☆☆☆	政府刊行物は積極的に収集する。該当する法令や内容の改変に留意し、最新の資料を収集する。
法令・判例集	☆☆☆☆	法令の制定、改廃に留意する。六法全書は最新版を収集する。専門主題の法令集は利用の多いものを選択的に収集する。判例集は、最高裁判所、高等裁判所等の発行する資料を中心に収集する。
言語辞書	☆☆☆	各国の言語について、使用人口の多少に関わらず、あらゆる言語の辞書を幅広く収集する。定評のある編者、出版社の資料を収集する。
書誌・目録・索引等	☆☆☆	データベース等で検索できない項目について、多く扱っている資料を中心に収集する。各主題の資料は利用の多いものを収集する。
専門事典	☆☆☆☆	内容が正確で最新の資料、各分野で定評のある編者や出版社の資料を積極的に収集する。

(3)児童書

絵本

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
E		絵本	☆☆☆☆	絵本については以下の点に留意し、幅広く積極的に収集する。 ①テーマ・構想について。 おもしろさ、わかりやすさなど、その作品が子どもの想像力に働きかけることができること。子どもの心が作品に入っていけること。 主人公に同化することができること。 子どもには大人が理解するような細かな心理描写はわからないので、大人向けの絵本、大人の視点で描かれた絵本、愛、死、幸せなど観念的なテーマの絵本については一般書として検討し、児童書としては収集しない。 早期教育やしつけが目的の絵本、戦争やいじめなどをテーマに道徳教育が目的で作られた絵本については収集しない。 ②ストーリーについて。 明快で、子どもには回想はわかりづらいので時系列で展開していくものであること。 結末が子どもにとって安心でき、明るく、幸せなものであること。 たとえハッピーエンドでなくても、納得できる結末であること。 ③絵について。 子どもにとっては抽象的な絵は混乱するので写実的な絵であること。絵で物語の細部を表現していること。 表情や事物が生き生きと描かれていること。 絵がストーリーを語っていること。(物語性) 子どもに媚びず美しい絵であること。(芸術性) 色の調和がとれていること。 技法が確立していること。 ④文章について。 起承転結がはっきりしていて、簡潔なストーリーとして語られていること。 リズム感があり、子どもの心に響く美しい言葉で語られていること。 文章が日本語として優れていること。 翻訳については、訳文が適当であること。活字、ルビ、漢字の量など文字が読みやすいこと。 ⑤絵と文章のバランスについて。 絵だけで物語を理解できること。 絵と文章がお互いに補い合い調和がとれていること。 絵と文章が一致していること。 全体の構成として、次の場面と効果的に配列されていること。 ⑥大きさや装丁について。 そのおはなしにふさわしいサイズであること。 耐久性がよく、紙質がよいものを使用していること。 ⑦その他。 しかけえほんについては特に耐久性に留意する。 音の出る絵本、ポップアップ絵本等玩具様の形態の物については一般貸出用には収集しない。 おはなし会用特大絵本については、図書館事業、ボランティア活動用として収集する。 アニメーション等のキャラクターや場面を使用し、その宣伝を目的として出版された絵本については収集しない。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
				②文章について。 昔話の法則・特性に則っていること。(例:「むかしむかしあるところに…」で始まる出だしの決まり文句、3回の繰り返し等)。 昔話として聞いたとき話がスムーズに展開すること。 伏線や繰り返しが子どもの興味を先へと引き付けるものになっていること。 ③絵について。 昔話としてのイメージがわくものであること。 舞台となる国の雰囲気にあっていること。 昔話の特性が効果的に表現されていること。(例:形態の変化を一瞬として描いていること等) ④その他。 残酷さ、非人間的な部分を省略、脚色していないこと。 創作が加えられていないこと。 残酷だからと原典を書き換えているものは収集しない。
		知識絵本	☆☆☆☆	知識絵本については特に以下の点に留意する。 ①文章について。 そのテーマの専門家による記述、またはその監修の元にな書かれていること。 ②絵について。 子どもの理解力に沿って適切に描かれていること。 ③内容について。 正確であること。(例:国名・単位の変更・学説の変化等) ただし、古い学説でも子どもの科学への興味をみだし基礎的な知識を正確に伝えているものであれば収集する。 安全性に関して配慮していること。(例:実験等の材料や注意書きで安全性に留意しているか) ④その他。 そのテーマを絵本にする必要はあるのか、絵本の特性をみだしているかに留意し、分類の資料として収集すべきか留意する。
		乳幼児向け絵本	☆☆☆☆	乳幼児向け絵本については、特に以下の点に留意する。 ①文章について。 短い言葉の繰り返しなど音のよさ、リズムがありテンポのよいものであること。 きちんとした日本語で書かれていること。 会話ばかりのわかりにくい文章になっていないこと。 ②絵について。 視力が完成していないため、目に優しく、識別しやすい、色のはっきりしたものであること。 ものの形がはっきりわかり、日常見慣れているものについては、絵を通して再認識できるものであること。 正面性であること。(注:登場するものが正面を向いている) ③内容について。 乳幼児の発達度に合わせたものであること。 動物や食べ物など身近なテーマであること。安心できるような結末であること。乳幼児の理解を超えた余計な展開がされていないこと。 親子の対話の助けになり、繰り返し楽しめるものであること。 ④その他。 インクに毒性がないか、けがをしないかなどの安全性にも留意する。
		洋書絵本	☆☆	評価の定まった作品を、選択的に収集する。

紙芝居

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
		紙芝居	☆	演者が存在し、画面が一枚一枚バラバラのため抜き差しで進行させていくという、紙芝居の形式を生かした脚本および絵であることに留意したうえで、高橋五山賞の受賞作を参考に、限定的に収集する。 教育・しつけ・交通安全などの指導用紙芝居および安易に絵本を紙芝居化した資料については、収集しない。

知識の本

以下のものは、児童書として収集しない。

・パズル・迷路など、書き込み式の資料。

・学習参考書・問題集・ドリルなど自習用資料。

1次 区分	2次	評価	選定の視点
0	総記	☆☆☆	内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を幅広く収集する。
	00 知識・情報科学	☆☆	最新の研究成果に留意し、コンピュータの歴史、仕組み、使い方などについて書かれた資料を選択的に収集する。なお、ゲームの攻略本については収集しない。
	01 図書館	☆☆☆	調べ学習にも留意し、図書館の利用方法、情報の収集方法やまとめ方などについて書かれた資料を幅広く収集する。
	02 図書 書誌学	☆☆☆☆	乳幼児から十代の子どもに向けて多様な観点から選定された図書の目録については幅広く積極的に収集する。
1	哲学	☆☆☆	内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を幅広く収集する。
	14 心理学	☆☆	子どもの生活環境などに留意し、子どもの心理に即した資料を選択的に収集する。 超常現象、怪談、幽霊、超能力、占いなどの資料は収集しない。
	15 道徳 人生訓	☆☆	人生訓については子どもの生活環境などに留意し、選択的に収集する。
	16 宗教	☆☆☆	神話については、再話、訳などに留意し、幅広く収集する。 各宗教についても、公平な立場から幅広い視点によって書かれた資料を幅広く収集する。
	17 神道		
	18 仏教		
	19 キリスト教		
2	歴史	☆☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	20 歴史	☆☆☆	原始から現代までの世界の歴史全体を俯瞰できるような資料を収集する。また、歴史を多角的な視点で見られるように、様々な主題で書かれた資料についても幅広く収集する。
	21 日本史	☆☆☆☆	原始から現代までの日本の歴史全体を俯瞰できるような資料を収集する。また、日本の歴史を多角的な視点で見られるように、様々な主題で書かれた資料についても幅広く積極的に収集する。特に第二次世界大戦については留意し、多様な観点からの資料を幅広く積極的に収集する。
	28 伝記	☆☆	著名な人物を中心に、客観性、科学的根拠などに特に留意して、選択的に収集する。 幼児向けのダイジェスト版については、短いページの中では被伝者の生涯を描ききれないなど、資料として一定の水準に達していないため収集しない。
	29 地理	☆☆☆☆	修学旅行、校外学習など学校活動の一環として出かける地域については特に留意し、該当地域に関する資料は積極的に収集する。また、千葉県関係資料についても幅広く積極的に収集する。

1次 区分	2次	評価	選定の視点
3	社会科学	☆☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	30 社会科学	☆☆☆☆	社会の仕組み、各国事情などについては、時事性をふまえつつ積極的に収集する。
	31 政治	☆☆☆☆	政治、行政、外交については、時事性をふまえつつ積極的に収集する。戦争被害等については、時事性をふまえつつ、多様な観点からの資料を幅広く積極的に収集する。
	32 法律	☆☆☆	憲法については、時事性に留意し様々な解釈からの資料を幅広く収集する。
	33 経済	☆☆☆	経済の仕組み、貯蓄、金融などについては時事性、子どもの生活環境に留意しつつ幅広く収集する。
	36 社会	☆☆☆☆	子どもを取り巻く社会環境に留意し、職業、メディアリテラシー、家族問題、福祉、などについては幅広く積極的に収集する。 都市伝説については、子どもは大人と違い虚実の判断をつけることができないため収集しない。
	38 風俗習慣 民俗学 民族学	☆☆☆☆	風俗習慣については、様々な主題の資料を幅広く積極的に収集する。社会常識についても、子どもの生活環境に留意しつつ幅広く収集する。民話、民俗については、地域の多様性に留意し幅広く積極的に収集する。
4	自然科学	☆☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	40 自然	☆☆☆☆	実験、観察、工作など自由研究の参考になる資料については、幅広く積極的に収集する。
	44 天文 宇宙	☆☆☆☆	宇宙開発、天体観測などについては、時事性にも留意しながら幅広く積極的に収集する。 U F O（未確認飛行物体）については、科学的な裏づけの薄い資料は収集しない。
	45 地球 地学	☆☆☆☆	気象、地震については、時事性にも留意しつつ幅広く積極的に収集する。
	47 植物	☆☆☆☆	身近な植物のみならず種の多様性にも留意し、生態・栽培などの基本的な資料を幅広く積極的に収集する。図鑑も積極的に収集する。
	48 動物	☆☆☆☆	身近な動物のみならず種の多様性にも留意し、生態、飼育、観察など基本的な資料を幅広く積極的に収集する。図鑑も積極的に収集する。
	49 医学 薬学	☆☆☆	生と死および性については、特に科学性と表現に留意して選択的に収集する。

1次 区分	2次	評価	選定の視点
5	技術 工学	☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を幅広く収集する。
	51 建設 土木	☆☆☆☆	ごみ処理、リサイクル、環境問題については、時事性にも留意し幅広く積極的に収集する。
	52 建築	☆☆☆	著名な建造物について、構造や歴史などが書かれた資料を幅広く収集する。
	53 機械 原子力	☆☆☆	鉄道車両、自動車については、最新のものにも留意し、幅広く収集する。
	54 電気 電子	☆☆☆	電気・電子工作は、自由研究の参考になる資料も含め、幅広く収集する。
	58 製造工業	☆☆☆	自由研究の参考になる資料も含め、幅広く収集する。
	59 家政学 生活科学	☆☆☆☆	手芸については、最新のものにも留意し幅広く収集する。料理については、調理に関しては基本的なものを収集するが、食材や地域、種類の多様性にも留意し積極的に収集する。
6	産業	☆☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	60 産業	☆☆☆☆	産業の種類、地方・地域産業など幅広い主題および視点の資料を幅広く積極的に収集する。
	61 農業	☆☆☆☆	米については学校での授業や調べ学習にも留意し、生態、栽培方法、加工法、また農家の仕事などについても幅広く積極的に収集する。それ以外の作物、農産物加工（麺類・納豆・製茶など）についても、収集に努める。
	62 園芸	☆☆☆☆	家庭園芸、学校で栽培される野菜や花卉、身近な果樹については、生態、栽培方法、また農家の仕事などについても幅広く積極的に収集する。
	64 家畜 家禽	☆☆☆☆	ペットなど身近な動物や学校で飼育される動物については、生態、飼育方法などについて積極的に収集する。それ以外の動物については、選択的に収集する。
	66 水産業	☆☆☆☆	千葉県の特徴的な特性をふまえ、幅広く積極的に収集する。また捕鯨については、歴史、漁法など幅広く積極的に収集する。

1次 区分	2次	評価	選定の視点
7	芸術 美術	☆☆☆☆	内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	72 絵画 書道	☆☆☆	絵画技法については、基本的なものを収集する。 著名な画家についての伝記は、客観性・事実性の確実さなどに特に留意して選択的に収集する。画集については、画家や収録作品の評価にも留意して収集する。 漫画作品については収集しない。
	75 工芸 工作	☆☆☆☆	折り紙については、幼児向けの易しいものから、難易度の高いものまで幅広く積極的に収集する。 工作については、自由研究にも留意し、多種多様な資料を幅広く収集する。
	76 音楽 舞踊	☆☆☆	演奏法については、楽器の多様性に留意し、基本的なものを収集する。歌唱法についても基本的なものを収集する。 著名な作曲家についての伝記は、客観性・事実性の確実さなどに特に留意して選択的に収集する。
	77 演劇 映画	☆☆☆	日本の古典芸能については、宮廷芸能から大衆芸能まで多様な資料を幅広く収集する。 学校劇・児童劇用脚本については、幅広く収集する。
	78 スポーツ 体育	☆☆☆☆	各種スポーツのルール、競技法、練習法については、最新のものにも留意し積極的に収集する。
	79 諸芸 娯楽	☆☆☆	トランプ・囲碁・将棋など身近な遊びについては、幅広く収集する。
8	言語	☆☆☆	内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を幅広く収集する。
	80 言語	☆☆☆	言語の種の多様性に留意し、幅広く収集する。
	81 日本語	☆☆☆☆	文字・文法・方言など多様な主題の資料を幅広く積極的に収集する。

学習漫画

- (1) 学習漫画の選定については、絵によって固定したイメージを与えることや理解の妨げになることなどを考慮したうえで、各主題の選定の視点に基づき、かつ主題をより分かりやすく表現し、漫画が理解の助けとなっているものを慎重に検討することとする。

文学

下記のは、児童書として収集しない。

・マンガ、アニメーションやゲーム等のキャラクターや設定等を使用し、その宣伝を目的として出版された資料。

・マンガ、アニメーションやゲーム、ドラマ等のノベライズ。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
9	文学	☆☆☆☆	想像力や空想力などを豊かに養い、子どもの興味および視野を広げ、心の成長の栄養になるような資料を選定する。 言語区分は選定理由で区別して取り上げない。	
	詩歌	☆☆	教科書で紹介されている作家の作品を中心に、古典から現代まで選択的に収集する。 作句、作歌、作詩については、記述の分かりやすさ、構成に留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を選択的に収集する	
	小説、物語	☆☆☆☆	幼年向け（4歳～6歳）低学年向け（小学校2年生くらいまで）については、以下のことに留意して積極的に幅広く収集する。 ①テーマ：こどもの生活体験に照らして身近であり、想像力に働きかけるもの。 ②ストーリー：時間の流れに沿った構成で、起承転結がはっきりしていること。単純で分かりやすい内容であること。子どもが納得して展開を追えるもの。時系列や展開での矛盾がないもの。結末が満足できるもの。話の中で主人公の心の成長が見られること。ゲームやしかけのようなものではなく、子どもを引き込む工夫のあるもの。何人称であっても、視点が一定していること。 ③主人公：読み手が同化しやすい主人公であること。動物ものは、その動物の特徴を生かしながら擬人化されていること。 ④構成：一話ずつで完結している短編の集まっているもの。対象年齢を鑑みて、一話のみでも、読み手が集中できる長さであること。 ⑤文章：文章が日本語として優れていること。翻訳については、原書に忠実で日本語として美しいこと。訳者は原書の国に精通していること。 ⑥挿絵：物語の時代・背景・風俗などが適切に描かれていること。文章と絵の調和が取れていること。挿絵が掲載されたページと対になる文章が正しく合っていること。 中学年向け（3年生くらいから）以上については、幼年向け・低学年向けでの留意点をふまえて、それぞれの年齢の理解力や想像力に即した資料を幅広く積極的に収集する。 下記のジャンルについては、以下の点について特に留意する。 【ファンタジー】 世界観が明確に構築されていること。主人公は万能ではなく、制約もありリアリズムがあること。現実から非現実への移行がスムーズに行われていること。 【歴史ものなど】 現実をふまえて描かれたもの。時代・風俗などが史実に沿っているもの。 【戦争もの】 ただ、可哀想、悲しい、辛いではなく、戦争をどう伝えるか、どう捉えようとしているか、作者の意図が明快であること。	

2次 区分	3次	評価	選定の視点
9	小説、物語	☆☆☆☆	ダイジェストものについては、全体を短くまとめるために、細かな人物描写が削られ深みがなくなるなど、作者が創作に当たって意図したことを伝え切れなくなるため、選定に当たっては完訳本と比較するなど特に留意し、原作の持ち味を保ちつつ、それ自体として文学の内容と質を備えているものを選択的に収集する。名作を幼年向けにダイジェストしたものについては、全体を極端に短くまとめるために物語の流れが分断するなど、原作との乖離が激しくなるため収集しない。
	評論 エッセイ	☆☆	子どもの興味に沿ったもしくは身近な題材であることに留意し、興味や視野を更に広げる資料を選択的に収集する。
	手記 ルポルタージュ	☆☆☆	下記の点に留意して、幅広く収集する。 子どもの興味に沿ったもしくは身近な題材であること。客観的事実に基づき、興味本位ではなく真実を伝えていること。また、その基づいた資料を提示してあること。

児童分類(昔話)

2次 区分	3次	評価	選定の視点
3 ・ 9	伝承文学 (昔話、民話)	☆☆☆☆	下記の点に留意し、日本各地および各国の資料を幅広く積極的に収集する。 ①再話：余分な言葉がなく、情景がはっきり見えてくる再話であること。標準語または正しい土地の言葉で書かれていること。翻訳のものは、訳者がその国に精通していること。 ②構成：残酷である、また道徳・教育上好ましくないという理由で、文章を削ったり書き換えたりしていないこと。昔話の法則・特性に則っていること。

(4)洋書

0～8	その他分類	☆☆	①グラビア的な目で見えて楽しめる絵や写真を多く掲載したものを選択的に収集する。 ②日本の習慣、風俗等を各国語訳で紹介したものを選択的に収集する。 ③日本の現代社会の特質について紹介したものを選択的に収集する。
9	文学	☆☆	①日本の著名な作品を各国語訳したものを選択的に収集する。 ②著名な作家の作品をを選択的に収集する。 ③話題になった作品をを選択的に収集する。 ④読み継がれてきた作品を選択的に収集する。

(5) 逐次刊行物(新聞・雑誌・その他)

・逐次刊行物は、資料性の高いものを選定し、継続的な収集に努める。

新聞

・新聞は、国内発行の主要な日刊紙を中心に各種新聞を収集する。収集するジャンルは、次のとおりとする。

	評価	選定の視点
全国一般紙	☆☆☆☆	普及度等を勘案し、代表的な資料を積極的に収集する。
夕刊紙	☆	代表的な資料を限定的に収集する。
スポーツ紙	☆	代表的な資料を限定的に収集する。
千葉県内の地方紙	☆☆☆☆	千葉県全域を対象とするもの及び市原・君津地域に発行主体が存在する資料を積極的に収集する。
その他、経済・英字・政党機関紙・子ども向け新聞など	☆	代表的な資料を限定的に収集する。
縮刷版	☆☆	主要な新聞の縮刷版を選択的・継続的に収集する。地域新聞については製本し永年保存する。貸出用複本は用意しない。

雑誌

- ①雑誌は、新鮮で豊富な情報が得られる資料なので、市民の暮らしや楽しみに役立つものを中心に、できる限り多くの種類の選定に努める。ただし、漫画雑誌は、選定しない。
- ②各図書館の役割と地域の特性を考慮して選定する。
- ③各主題の必要度および利用のための保存状況に応じて、複数部収集も考える。
- ④内容の充実度、普及度、継続性等を勘案しながら選定する。

	評価	選定の視点
週刊誌	☆☆	幅広い読者層に留意し、代表的な週刊誌を選択的に選定する。
出版・図書館	☆☆	公共図書館、児童図書館等を主題とする雑誌を選択的に選定する。出版情報誌及び出版社PR誌に留意する。
総合誌	☆☆	幅広い読者層に留意し、代表的な総合誌を選択的に選定する。
地域情報誌	☆☆☆☆	千葉県内を主題とする雑誌は積極的に選定する。他の自治体を主題とする雑誌は利用頻度を鑑みて選定する。
思想・歴史・社会科学	☆☆	各主題について代表的な雑誌を選択的に収集する。
ビジネス	☆☆	ビジネスに役立つ雑誌を選択的に選定する。現在の経済事情を分析する内容の雑誌を選定する。
科学・医学	☆☆	病気及び医療について理解を深めるのに役立つ雑誌を選択的に選定する。科学的根拠の薄いもの、民間療法を取り上げているものは選定しない。
女性誌・料理・育児	☆☆	ファッション・料理・育児などについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
インテリア・園芸	☆☆	各主題について代表的な雑誌を選択的に選定する。
男性誌	☆☆	趣味や生活、旅などについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
趣味	☆☆	鉄道・車・囲碁などについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
芸術	☆☆	映画・音楽・演劇などについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
スポーツ	☆☆	人気の高いスポーツについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
文学	☆☆☆☆	文学各ジャンルについて主要な雑誌を積極的に選定する。
児童	☆☆	児童書や子どもの生活・関心に係る主題について代表的な雑誌を選択的に選定する。
その他	☆☆☆☆	官報と県報については、継続的に収集する。

(6) 地域資料

- 収集範囲 ①袖ヶ浦市に関する歴史、文化、産業等あらゆる資料を網羅的に収集する。
袖ヶ浦市及び袖ヶ浦市内に所在する国、県及びそれに準ずる機関の発行したものは網羅的に収集する。
袖ヶ浦市在住の著者(個人及び団体)の著作物を網羅的に収集する。
- ②千葉県の行政資料は網羅的に収集する。
- ③旧君津郡市に関する歴史、文化、産業等に関する資料を積極的に収集する。
旧君津郡市在住の著者の文芸作品については、一般資料として収集する。
- ④図書以外のパンフレット、リーフレット、地図等も収集する。
- ⑤①から④以外の郷土資料については下記の通りとする。

2次区分	評価	選定の視点
0: 図書館・事典・年鑑	☆☆☆☆	千葉県のさまざまな分野の情報について幅広く編纂されているものを収集する。最新の情報に留意する。
1: 哲学・宗教	☆☆☆☆	千葉県の寺院、神社、教会について網羅的、または個別に取り上げている資料を収集する。
2: 歴史・地理	☆☆☆☆	千葉県の歴史、地誌について網羅的、または地域別、時代別に編纂されている資料を収集する。文化財、遺跡等については網羅的に収集する。ガイドブックについては県全体を網羅的に編集されているものは、一部は一般書として収集する。
3: 政治・経済・社会・教育	☆☆☆☆	千葉県の政治、経済や教育について、その歴史や現状について書かれている資料を積極的に収集する。またこの分野における専門家の提言等についても積極的に収集する。
4: 自然科学・医学	☆☆☆☆	千葉県の自然、動植物、生態について網羅的、または個別に編纂された資料を積極的に収集する。病院等の情報について、正確、公正に書かれた資料を収集する。
5: 建築・工業・生活	☆☆☆☆	千葉県内の建築物や企業等について網羅的、または個別に書かれた資料を積極的に収集する。また、郷土料理についても積極的に収集する。ガイドブックについては県全体を網羅的に編集されているものは、一部は一般書として収集する。
6: 産業・園芸	☆☆☆☆	千葉県の農業・林業・水産業・商業および特産物等について、その歴史や現状、統計について書かれているものを積極的に収集する。
7: 芸術・娯楽	☆☆☆☆	千葉県在住の著者の絵画、書、写真等の作品集は選択的に収集する。地域芸能については、積極的に収集する。
8: 方言	☆☆☆☆	千葉県の各地域の方言については、網羅的に収集する。
9: 文学	☆☆☆☆	千葉県在住の作家については、一般書として収集し、データ検索上で出身地がわかるようにする。
児童書	☆☆☆	特に子ども向けにわかりやすく、事実や統計に基づき正確に編集された資料を選択的に収集する。

収集冊数	中央図書館	保存用、閲覧用、貸出用として3冊。3冊に満たない場合は、保存を優先する。利用の見込めるものについては一般書または、児童書としても収集する。
	長浦おかのうえ図書館	貸出用として1冊。利用を鑑みて、主に袖ヶ浦市、千葉県全体に係る統計や施策、事業概要についての資料を郷土資料として収集する。
	平川図書館、根形・平岡公民館図書室	貸出用として1冊。主に袖ヶ浦市に係る統計や施策、事業概要についての資料を、一般書または児童書として収集する。

(7)視聴覚資料

映像資料

請求記号	ジャンル	評価	選定基準
40	邦画	☆☆☆☆	アカデミー賞・カンヌ国際映画祭等の各賞の受賞や文部科学省等の推奨、映画関連の書籍や逐次刊行物における評価を参考にする。ジャンル及び内容について偏りがないようにする。R指定作品等は選定しない。
41	洋画	☆☆☆☆	アカデミー賞・カンヌ国際映画祭等の各賞の受賞や文部科学省等の推奨、映画関連の書籍や逐次刊行物における評価を参考にする。ジャンル及び内容について偏りがないようにする。R指定作品等は選定しない。
42	アニメ	☆☆☆	アカデミー賞・カンヌ国際映画祭等の各賞の受賞や文部科学省等の推奨、映画関連の書籍や逐次刊行物における評価を参考にする。基本的に図書館所蔵絵本がアニメになったものを選定する。キャラクターものや昔話のまんが版など、内容から見て安易に作成されているものは選定しない。
43	演芸	☆☆☆	著名な演者・演目のものを中心に、選択的に選定する。
45	演劇	☆☆☆	著名な演者・演目のものを中心に、選択的に選定する。
46	記録	☆☆☆☆	歴史・美術・自然科学等のドキュメンタリー作品を積極的に収集する。ミュージッククリップ(音楽ビデオ)、スポーツ試合の記録ものは継続的な利用が見込まれないため選定しない。
48	バレエ	☆☆☆	著名な演者・演目のものを中心に、選択的に選定する。
49	その他		館内視聴に利用を限定しているため、体操、ヨガ、ダンス、絵画、陶芸、英会話、パソコンなどの実践ものは選定しない。

録音資料 選定対象はアルバムとする

請求記号		ジャンル	評価	選定の視点
クラシック	10	交響曲	☆☆	代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。新進の演奏家等については音楽賞受賞など評価の高い作品を選定する。
	11	管弦楽曲	☆☆	
	12	協奏曲	☆☆	
	13	独奏曲	☆☆	
	14	室内楽曲	☆☆	
	15	歌劇	☆☆	
	16	声楽曲	☆☆	
	17	宗教曲	☆☆	代表的作品について選択的に選定する。
	18	現代音楽	☆☆	代表的作品について選択的に選定する。
	19	電子音楽	☆☆	代表的作品について選択的に選定する。
ポピュラー	20	洋楽ボーカル	☆☆	評価の定まった代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。
	21	ソウル・ブルース	☆☆	評価の定まった代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。
	22	ジャズ・フュージョン・ジャズボーカル	☆☆	評価の定まった代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。
	23	ロック	☆☆	評価の定まった代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。
	24	シャンソン・カンツォーネ	☆☆	評価の定まった代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。
	25	映画音楽・ミュージカル	☆☆	各賞受賞等作品の代表的作品について選択的に選定する。
	26	ラテン・タンゴ・ボサノバ・フォルクローレ・ムード・フラメンコ	☆☆	評価の定まった代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。
	27	カントリー・ウエスタン ハワイアン	☆☆	評価の定まった代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。
	28	歌謡曲・日本のポピュラーソング	☆☆	評価の定まった代表的作者、演奏者、歌手等の楽曲を選択的に選定する。カラオケは収集しない。
その他の音楽	30	邦楽	☆☆	日本の伝統楽器を用いた代表的な楽曲について選択的に選定する。
	31	日本民謡	☆☆	日本全国偏りのないよう選択的に選定する。千葉県関係については特に留意する。
	32	唱歌・団体歌・軍歌	☆☆	伝統的、代表的なものについて選択的に選定する。
	33	民族音楽・外国民謡	☆☆	伝統的、代表的なものについて選択的に選定する。

請求記号		ジャンル	評価	選定の視点
音楽 以外	43	演芸	☆☆	評価の定まった代表的演者による代表的な作品を選択的に選定する。
	44	文芸	☆☆	文芸作品のみならず、講演、説話等評価された作品について選択的に選定する。児童向けの昔話の朗読作品は、再話の正確性に留意して限定的に収集する。
	45	演劇(ドラマCD等)	☆☆	ラジオドラマ、ミュージカル、劇場録音等については、代表的な作品について限定的に選定する。
	46	記録		
	47	効果音	☆	個人編集、学校行事、地域行事等の利用のために参考となるような資料を限定的に選定する。
	48	バレエ		
	49	その他(お経等)		
児童	50	児童音楽	☆☆	代表的な楽曲を選択的に選定する。
	51	児童音楽以外	☆	言葉あそびなどの、音楽以外のものについて限定的に選定する。
語学	81	日本語	☆	解説書付のCT・CDで、わかりやすく、基本的なものを限定的に選定する。
	82	中国語	☆	
	83	英語	☆	
	84	ドイツ語・ゲルマン語	☆	
	85	フランス語・プロバンス語	☆	
	86	スペイン語・ポルトガル語	☆	
	87	イタリア語	☆	
	88	ロシア語・その他スラヴ語	☆	
	89	ギリシャ語・ラテン語・アフリカ諸語・その他諸言語	☆	
全集	91	クラシック	☆	著名な作曲家やジャンルについて、網羅的に編纂されているものを限定的に選定する。
	92	ポピュラー	☆	
	93	その他の音楽	☆	
	94	音楽以外	☆	
	95	児童	☆	
	98	語学	☆	

(8)障害者資料

種類	評価	選定の視点
点字資料	☆☆	現在刊行されており入手が可能なものについては、利用者の要望に応じて選択的に収集する。
録音資料	☆☆	高齢者の利用も視野に入れ、利用の多い小説・エッセイを中心に選択的に収集する。録音資料の44に準ずる。
大型活字本	☆☆	高齢者の利用も視野に入れ、利用の多い小説・エッセイを中心に選択的に収集する。
録音資料	☆☆	現在刊行されており入手が可能なものについては、利用者の要望に応じて選択的に収集する。

(9)特殊コレクション

種類	評価	選定の視点
貴重書、 その他の特別コ レクション	☆	文学作品、雑誌等の復刻版について、以下の点に留意して限定的に収集する。 ①著名なコレクションである。 ②初版本の復刻である。 ③入手が困難である。 ④時代や風俗を反映しているものである。 ⑤文学や出版への関心、興味を喚起するものである。 ⑥保存する重要性がある。

(10)マイクロフィルムその他

種類	評価	選定の視点
マイクロフィルム	☆☆☆☆	主要な新聞については、地方版を継続的に収集する。地域新聞については、フィルム化して保存する。
地図	☆☆☆	千葉県の1/25000地形図を収集する。袖ケ浦市の都市計画図等を収集する。住宅地図は中央図書館においては千葉県内全域、長浦おかのうち図書館においては袖ケ浦市とその近隣市、平川図書館については袖ケ浦市について収集する。
電話帳	☆☆☆	中央図書館においては袖ケ浦市と千葉県内全域、長浦おかのうち図書館については全国の電話帳を収集する。

2.長浦おかのうえ図書館

(1)一般図書

総記

2次 区分	3次	評価	選定の視点
000	総記	☆☆☆☆	情報科学・コンピュータに関する資料は最新情報の収集に努める。図書館や読書に関する資料は積極的に収集する。
	007 情報科学	☆☆☆☆	情報科学については、時代の動向と進展に留意して最先端かつ最新の情報を提供するように収集する。
010	図書館. 図書館学	☆☆☆☆	図書館学については、国立国会図書館、公共図書館、児童図書館、学校図書館、その他の図書施設を問わず、内容に関して幅広く積極的に収集する。
	019 読書. 読書法	☆☆☆	読書・読書法については、読書指導に役立つ資料を幅広く収集する。
020	図書. 書誌学	☆☆☆	図書、書誌学については、最新の情報を提供するように幅広く収集する。
	021 著作. 編集	☆☆☆	著作権に関する資料については、法令の制定・改廃に留意しながら幅広く収集する。
	023 出版	☆☆☆	編集・出版・販売については、実務的な内容を踏まえて幅広く収集する。
030	百科事典	☆☆☆	定評のあるものを収集する。日本固有の事柄に詳しいものも収集する。改訂、改版に留意する。
040	一般論文集. 一般講演集	☆☆	論文集・講演集については、著名な人物を中心に選択的に収集する。
	049 雑著	☆☆	最近の話題を反映しているものを厳選して収集する。
060	団体.:学会. 協会. 会議		
	069 博物館	☆☆☆	博物館等類縁機関については、館運営の理念から実務に関することまで最新の情報が提供できるよう留意し幅広く収集する。
070	ジャーナリズム. 新聞	☆☆☆	ジャーナリズム、新聞等マスコミの資料については、報道・表現の自由と人権の理念に鑑み、幅広く収集する。
080	叢書. 全集. 選集	☆☆☆	叢書、全集は編集方針等に留意し厳選して収集する。主要な主題については、幅広く収集する。

コンピュータ

	評価	選定の視点
コンピュータ	☆☆☆☆	主要なOS、プログラム言語アプリケーションについての図書は、バージョンアップに留意しながら入門書・実用書を中心に積極的に収集する。

哲学

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
100	哲学		☆☆☆☆	古典的な基本書を体系的に収集する。
110	哲学各論		☆☆☆☆	著名な著作は積極的に収集する。入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に収集する。新しい研究成果に留意する
120	東洋思想		☆☆☆	著名な著作は積極的に収集する。各学派、幅広く収集する。
130	西洋哲学		☆☆☆	著名な著作は積極的に収集する。各学派、幅広く収集する。
140	心理学		☆☆☆	著名な学者の著作は積極的に収集する。入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に収集する。複数の学問領域にわたる新しい研究に留意する。科学的根拠に基づいたものを収集する。
	147	超心理学・心霊研究	☆	心霊現象については学問的見地に立った資料を限定的に収集する。
	148	相法・易占	☆	占星術・血液型占い等については学問的見地に立った資料を限定的に収集する。
150	倫理学		☆☆	倫理学、倫理各論は選択的に収集する。その他の主題は選択的に収集する。
	159	人生訓・教訓	☆☆	古典的な名言集、人生訓及び著名な著作は選択的に収集する。その他は限定的に収集する。
160	宗教		☆☆☆	入門書、概説書は学問として平易に書かれているものを中心に収集する。
	169	その他の宗教、新興宗教	☆	限定的に収集する。特定の団体の宣伝色の強いものは収集しない。
170	神道		☆☆☆	入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に幅広く収集する。各宗派に偏りのないよう収集する。祭祀、行事については実用に即したものを収集する。
180	仏教		☆☆☆	入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に収集する。各宗派に偏りのないよう収集する。祭祀、行事については実用に即したものを収集する。各僧伝は内容に留意し、幅広く収集する。
190	キリスト教		☆☆☆	入門書、概説書は平易に書かれているものを中心に収集する。

歴史・地理

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
200	歴史		☆☆☆☆	時代を的確に捉えた、多様な観点に基づいた資料を体系的に収集する。
	204	論文集・評論集・講演集	☆☆☆	最新の研究成果を反映させた内容の資料を幅広く収集する。
	209	世界史・文化史	☆☆☆☆	時代を的確に、多様な観点からとらえた資料を体系的に収集する。
210	日本史		☆☆☆	専門的な資料から比較的手に取りやすいよみものまで、内容に偏りがなく信頼性のある資料を幅広く収集する。
	213	関東地方	☆☆☆☆	特に千葉県関係の資料は、専門的なものまで積極的に収集する。
220	アジア史・東洋史		☆☆☆	専門的なものから手に取りやすいものまで、最近の研究成果を反映させた資料を幅広く収集する。
	221	朝鮮	☆☆☆	古代から近現代にいたるまで、偏りなく幅広く収集する。
	222	中国	☆☆☆	古代から近現代にいたるまで、偏りなく幅広く収集する。
	228	アラブ諸国	☆☆☆	中東情勢に関する資料を中心に幅広くに収集する。
	ヨーロッパ史・西洋史		☆☆☆☆	最新の情報に留意し、基本的資料を中心に積極的に収集する。
230	231 ～ 239	古代ギリシャ 古代ローマ イギリス・英国 ドイツ・中欧 フランス スペイン イタリア ロシア バルカン諸国	☆☆☆☆	最新の研究成果に留意し、基本的資料を中心に偏りなく積極的に収集する。近現代史については、大戦関係を考慮に入れて収集する。また、類書がない地域のものに留意する。
	240	アフリカ史	☆☆☆	最新の研究成果を反映させた資料を、地域に偏りがないう幅広く収集する。
250	北アメリカ史		☆☆☆	最新の研究成果に留意し、地域に偏りがないう幅広く収集する。
260	南アメリカ史		☆☆☆	最新の研究成果に留意し、地域に偏りがないう幅広く収集する。
270	オセアニア史・両極地方史		☆☆☆☆	最新の研究成果に留意し、地域に偏りがないう積極的に収集する。類書がない地域のものに留意する。
280	伝記		☆☆☆☆	各分野の著名な人物の伝記を積極的に収集する。
	281	日本	☆☆☆	著名な人物について掲載されている人名録を幅広く収集する。
	288	系譜・家史・皇室	☆☆☆	皇室関係の資料はゴシップ性が低く内容に偏りがないものを収集する。興味本位な内容のものは避ける。
	289.1	個人伝記(日本)	☆☆☆☆	各分野の著名な人物のものから現在話題の人物のものまで、信憑性が高く内容の優れているものを幅広く積極的に収集する。
	289.2	個人伝記(アジア)	☆☆☆☆	各分野の著名な人物の伝記を中心に積極的に収集する。
	289.3	個人伝記(西洋)	☆☆☆☆	各分野の著名な人物の伝記を中心に積極的に収集する。

2次 区分	3次	評価	選定の視点
290	地理・地誌・紀行	☆☆☆☆	地誌は積極的に収集する。地図、旅行案内（ガイドブック）とも、最新のものに留意して収集する。
	291 日本	☆☆☆☆	旅行案内（ガイドブック）は最新版に留意し、みやすいレイアウトで、情報が確実に更新されているものを選択して収集する。各地域について偏りなく収集し、情報の少ない地域の図書に留意する。
	291.3 関東地方	☆☆☆☆	旅行案内（ガイドブック）は最新版に留意し、みやすいレイアウトで、情報が確実に更新されているものを収集する。特に千葉県関係の資料は積極的に収集する。
	292 ～ 299 アジア ヨーロッパ アフリカ 北アメリカ 南アメリカ オセアニア 両極地方・海洋	☆☆☆☆	旅行案内（ガイドブック）は最新版に留意し、みやすいレイアウトで、情報が確実に更新されているものを選択して収集する。各地域について偏りなく収集し、情報の少ない地域の図書に留意する。

社会科学

2次区	3次	評価	選定の視点
300	社会科学	☆☆☆☆	各国の政治、経済、社会、文化事情及び社会評論は、最新の資料の収集に努め、社会的関心の高い問題について様々な観点に立つ、多様な資料を積極的に収集する。
	309 社会思想	☆☆☆	様々な主義、思想について偏ることなく、体系的に収集する。
310	政治	☆☆☆	多様な観点の資料を、偏りのないよう幅広く収集する。
	311 政治学・政治思想	☆☆☆	様々な国家論、主義論、著名な思想家について、代表的な資料を幅広く収集する。
	312 政治事情・政治史	☆☆☆	各国の政治の歴史や実情について客観的に記述されているもの、時事性のあるものを中心に幅広く収集する。
	314 議会	☆☆☆	明治期から現代まで、特定の政党に偏ることなく、幅広く収集する。
	315 政党		
	316 宗教・民族	☆☆☆	宗教、民族、人権、情報公開については、歴史的な資料だけでなく、社会的関心の高い問題について多様な観点の資料を幅広く収集する。
	317 行政	☆☆☆	地方自治、行政、公務員については、法律、現状、課題についての最新の資料を幅広く収集する。
	318 地方自治・地方行政	☆☆☆☆	都市問題、都市政策、住民運動、行政改革に関する資料は、関心が高いので積極的に収集する。
	319 外交・国際問題	☆☆☆	国際問題、外交問題は、安全保障や核の問題等時事性の高い事柄について様々な観点に立った資料を幅広く収集する。
320	法律	☆☆☆☆	法改正に留意し、法令、判例について、実務的な資料を含め、最新の資料を積極的に収集する。
	321 法学	☆☆☆	法学、法思想全般についての概論を幅広く収集する。
	322 法制史	☆☆☆	日本の法制史を中心に、各国の法律の概論を含めて幅広く収集する。
	323 憲法	☆☆☆	第9条など論争のある主題については、多様な観点から幅広く収集する。
	324 民法	☆☆☆☆	生活に関わりの深い分野なので、入門書から概論まで体系的に収集する。また、契約や相続等に関する実用書を積極的に収集する。
	325 商法	☆☆☆	会社法、保険法など実用的な資料を幅広く収集する。
	326 刑法	☆☆☆	入門書から概論まで幅広く収集する。また、死刑存続に関する学説や、社会問題となった事件に関する資料を収集する。
	327 司法・訴訟手続法	☆☆☆☆	各法の概論や歴史、また犯罪学についての資料を積極的に収集する。身近な問題解決の資料として、様々な司法手続きや訴訟に関する資料を収集する。
330	経済	☆☆☆	入門書から実務に活かせる実用書までを幅広く収集する。
	331 経済学・経済思想	☆☆☆	入門書、概説書、研究書等基本的資料を幅広く収集する。
	332 経済理論・経済史	☆☆☆	日本と各国の歴史や現状、問題点などについて、多様な観点から幅広く収集する。
	333 経済政策、国際経済	☆☆☆	最新の現状と論議について多様な観点に立つ資料を収集する。経済援助、経済協力についての資料を幅広く収集する。
	334 人口・土地・資源	☆☆☆	統計を含め最新の資料を収集する。また難民問題にも留意して収集する。
	336 経営管理	☆☆☆☆	企業実務者向けの経理、雇用、税金、マネジメント等について実務的な資料を積極的に収集する。
	338 金融・銀行・信託	☆☆☆	金融取引の仕組み、国際的な状況について最新の資料を収集する。また、投資、利殖については実用書を収拾する。
	339 保険	☆☆☆	各種の保険について、実用書を収集する。

2次区	3次	評価	選定の視点
340	財政	☆☆☆	最新の政策に留意し入門、実務に活かせる資料を収集する。
	345 租税	☆☆☆☆	各税法ごとに入門書や法令集を積極的に収集する。確定申告等に関する資料を収集する。
	349 地方財政	☆☆☆	時事性の高い資料を幅広く収集し、統計、自治体の現状、計画等最新の資料を収集する。
350	統計	☆☆☆	基本的な資料を幅広く継続して収集する。
360	社会	☆☆☆☆	社会的関心の高い問題について、概論から生活に即した実用書を含め積極的に収集する。
	361 社会学	☆☆☆☆	地域社会の問題、人種・民族・経済格差等人権の問題については、その歴史や現状、課題について多様な観点から偏りのないように積極的に収集する。
	364 社会保障	☆☆☆☆	社会政策、社会保障、社会保険については、制度、政策、法律の改変に留意し最新のものを収集する。また生活に関わりの深い分野であるので、実用書を積極的に収集する。
	365 生活・消費者問題	☆☆☆	消費者法や住宅問題等、実生活に役立つ実用書を幅広く収集する。
	366 労働経済労働問題	☆☆☆☆	労働法や労働契約に関する資料は、改変に留意し、最新のものを収集する。また資格取得や就職・転職のガイドブックは積極的に収集する。
	367 家族・男女・高齢者	☆☆☆☆	家族、親子、男女等家庭や性の問題については、著者や話題性に留意して積極的に収集する。
	368 社会病理	☆☆☆	興味本位な内容の資料は収集しない。問題の解明や事件の背景などについて、多様な観点から客観的に述べられているものを幅広く収集する。
	369 社会福祉	☆☆☆☆	介護や老人ホーム、障害者の問題についての資料を積極的に収集する。また、災害や災害救助に関しては、過去の災害や救助の実情や災害対策について積極的に収集する。
370	教育	☆☆☆☆	関心の高い分野であるので、社会的な問題になっている事柄については多様な観点から積極的に収集する。
	371 教育学・教育思想	☆☆☆	学説、概論について古典的な著作や著名な研究者の著作を収集する。海外の教育事情については積極的に収集する。
	372 教育史	☆☆☆	時代の動向を踏まえ最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	373 教育政策	☆☆☆☆	教育政策や教育制度、教育行政については、法令や基準、財政に関する資料を積極的に収集する。
	374 学校経営	☆☆☆	学校行事やPTA等に関する実用書を収集する。
	375 教育課程	☆☆☆	授業の実践等に関する資料は選択して収集する。教科書問題については、多様な観点の図書を収集する。
	376 幼児・初等・中等教育	☆☆☆☆	幼児教育の実用書は積極的に収集する。社会的関心の高い分野なので、中等教育までは発達心理を含め多様な資料を積極的に収集する。
	377 大学・高等専門教育	☆☆☆☆	学校案内、受験案内、海外留学については校種別に収集する。
	378 障害児教育	☆☆☆☆	障害児教育については、点字・手話等の実用書や学術的な専門書に留意して積極的に収集する。
	379 社会教育	☆☆☆☆	生涯教育の資料は積極的に収集する。家庭教育に関する資料は、話題性に偏ることなく、著者に留意して積極的に収集する。
380	風俗習慣・民俗学	☆☆☆☆	各国の風俗、文化について幅広く収集する。学術的資料の収集に留意する。また昔話、民話については積極的に収集する。
	385 冠婚葬祭	☆☆☆☆	実生活に即した資料を積極的に収集する。
	388 伝説・民話	☆☆☆☆	日本の昔話、各国の民話、民謡、わらべうたについて、積極的に収集する。
390	国防・軍事	☆☆	戦記や安全保障についての資料を選択的に収集する。

自然科学

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
400	自然科学		☆☆☆☆	基本的な辞典・事典・便覧・ハンドブック類は積極的に収集する。問題集は収集しない。
	404	論文・講演集・科学評論・雑著	☆	超常現象・U F O・地球外生命体等についての図書は科学性に留意して限定的に収集する。
410	数学		☆☆☆☆	基本的なものから大学の一般教養程度までを積極的に収集する。
420	物理学		☆☆☆	理論書は中高生から大学の一般教養程度の基本的なものを幅広く収集する。最新の研究に留意して、実務に活かせる資料を限定的に収集する。
430	化学		☆☆☆	理論書は中高生から大学の一般教養程度まで基本的なものを幅広く収集する。最新の研究に留意して、実務に活かせる資料を限定的に収集する。
440	天文学 宇宙科学		☆☆☆☆	新しい研究成果に留意する。
450	地球科学 地学 地質学		☆☆☆☆	趣味、教養に資する入門書は積極的に収集する。新しい研究成果に留意する。
451	気象学		☆☆☆☆	入門から専門的なものまで積極的に収集する。
460	生物科学・一般生物学		☆☆☆	新しい研究成果に留意する。入門書から大学の一般教養程度までを幅広く収集する。
470	植物学		☆☆☆☆	観察に役立つ基本的な事典、図鑑類を幅広く積極的に収集する。
480	動物学		☆☆☆☆	学術的資料やフィールド関係に留意して収集する。主題の偏りがないよう留意する。
490	医学		☆☆☆☆	医学の実用書・健康管理・予防医学に関するものは記述の正確性やわかりやすさに留意し、積極的に収集する。 医療従事者用の専門性の高い図書、特定の医療機関の宣伝色の強いもの、健康食品の販売を勧めるものについては収集しない。
	492	臨床医学、診断・治療	☆☆☆☆	検査法についての資料は最新の治療法や記述の正確性に留意し収集する。民間療法についての図書は科学性・客観性に留意し、限定的に収集する。
	493 ～ 497	内科学・外科学・婦人科学・産科学・眼科学・耳鼻咽喉科学・歯科学	☆☆☆☆	最新の治療法や検査法、記述の正確性に留意し、積極的に収集する。
	498	衛生学・公衆衛生・予防医学	☆☆☆☆	科学性・記述の正確性に留意し、積極的に収集する。予防医学に関するものに留意する。
	499	薬学	☆☆☆	医薬品について書かれた図書は記述の的確性・信頼性に留意し、選択的に収集する。漢方は出版者に留意して収集する。

技術・工学

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
500	技術・工学		☆☆☆☆	最新の技術・研究成果の情報が提供できるように幅広く積極的に収集する。極めて専門的な工学系の学術書・研究書は原則として収集しない。
	501	工業基礎学	☆☆☆	専門技術的な要望にも応えられるように幅広く収集する。
	502	技術史・工学史	☆☆☆☆	技術者・職人の業績を紹介した資料等積極的に収集する。
	504	科学技術	☆☆☆	ナノテクノロジー、資源再利用など最先端の技術を紹介した資料を幅広く収集する。
	507	特許・発明	☆☆☆	特許・発明・考案の資料については法令の制定・改廃に留意しながら幅広く収集する。
	509	工業・工業経済	☆☆☆	工場・生産管理の部門については幅広く収集する。
510	建設工学・土木工学		☆☆☆	実務的な要望にも対応できるよう専門的な資料を含めて最新の技術・研究成果に留意して幅広く収集する。
	514	道路工学	☆☆☆	道路建設から道路行政まで幅広い内容に対応できるように留意して収集する。
	517	河海・河川工学	☆☆☆	河川工事から工事の影響まで扱った幅広い内容に対応できるよう留意して収集する。
	518	都市工学	☆☆☆	上下水やゴミ問題を中心に幅広い内容に対応できるよう留意して収集する。
	519	公害・環境工学	☆☆☆☆	自然保護、温暖化対策、公害問題、廃棄物対策に対して興味を持てるよう最新の技術・研究成果に留意して多様な視点にたった資料を幅広く積極的に収集する。
520	建築学		☆☆☆	実務に活かせる資料を中心に最新の技術・研究成果に留意して収集する。
	520	建築全般	☆☆☆☆	建築法・行政の資料については法令の制定・改廃に留意しながら幅広く積極的に収集する。
	521	日本の建築	☆☆☆	文化財保護の見地から歴史的建物についての資料については幅広い内容で収集する。
	522	東洋・西洋の建築	☆☆☆	近代建築・海外の建築物については多様な構造に留意し幅広く収集する。
	524	建築構造	☆☆☆	特に建築防災に関しての資料については幅広い内容に留意して収集する。
	525	建築計画・施工	☆☆☆	建築設計や図面の製作など実務的な用途にも留意し幅広い内容で収集する。
	526	各種の建築	☆☆☆	様々な建築物について対応できよう留意し幅広く収集する。
	527	住宅建築	☆☆☆☆	家を建てるという観点から最新の技術・研究成果及び住まいに関する情報全体についての内容に留意し多岐にわたる資料を幅広く積極的に収集する。
	528	建築設備	☆☆☆	電気・空調・消防など実務にも活かせる内容の資料を幅広く収集する。
	529	建築意匠・装飾	☆☆☆	インテリア関連の資料で最新の技術・研究成果に留意し幅広く収集する。
530	機械工学		☆☆☆☆	機械について最新の技術・研究成果の情報が提供できるように入門から実務に活かせる内容に留意し積極的に幅広く資料を収集する。
	531	機械力学・設計	☆☆☆	機械材料から制御・設計において実務的な要望にも対応できるよう専門的な資料を含めて最新の技術・研究成果に留意して幅広く収集する。
	532	機械工作	☆☆☆	工作機械について実務的な要望にも対応できるよう専門的な資料を含めて最新の技術・研究成果に留意して幅広く収集する。
	533	熱機関	☆☆☆	エンジン・ボイラーなど内燃機関に関する最新の技術・研究成果が理解できるよう幅広く資料を収集する。
	534	流体工学	☆☆☆	気体、流体を利用する最新の技術・研究成果が理解できるよう入門的から実務的な内容に留意し幅広く資料を収集する。

2次 区分	3次		評価	選定の視点
530	535	精密・光学機器	☆☆☆	精密技術について機械の新旧を問わず入門から実務まで対応できるよう留意して幅広く収集する。
	536	運輸工学・車輛	☆☆☆	機関車・電車から自転車までの運輸車輛の資料に関して新旧の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を体系的に幅広く収集する。
	537	自動車工学	☆☆☆	目覚しく発達した自動車産業・モーターバイク産業の新旧の技術・研究成果そして経営に関する内容まで多くの情報が提供できるように体系的な内容に留意し幅広く資料を収集する。
	538	航空宇宙工学	☆☆☆	ロケット技術や飛行機に関して最新の技術・研究成果の情報が提供できるよう留意し幅広く資料を収集する。
	539	原子力工学	☆☆☆	原子力の利用に関してその有効性・安全性を論じた最新の技術・研究成果に留意して多様な視点にたった資料を収集する。
540	電気工学		☆☆☆	最新の技術・研究成果に留意し入門、実務に活かせる資料を収集する。
	541	電気回路・計測	☆☆☆	回路の基礎から計測まで最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	542	電気機器	☆☆☆	電源や電気機器のしくみを扱った最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	543	発電	☆☆☆	環境に配慮した発電形式など最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	544	送電・配電	☆☆☆	入門から実務に活かせる内容に留意し幅広く収集する。
	545	家電・照明	☆☆☆	身近な家電製品や照明について最新の情報が提供できる内容に留意して幅広く収集する。
	546	電気鉄道・車	☆☆☆	身近な交通機関としての電車と最近の環境問題を背景に目覚しく発達してきた最新の電気自動車。それぞれのこれまでの発達の歴史から最新技術までの内容に留意し幅広く収集する。
	547	通信工学	☆☆☆	通信技術や音響技術など最新の技術・研究成果に留意し入門から趣味、実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	548	情報工学	☆☆☆	コンピュータ工学・ロボット工学など最新の技術・研究成果の情報が提供できるよう入門から実務に活かせる資料を幅広く収集する
	549	電子工学	☆☆☆	入門的な電子工作から最新の半導体技術・研究成果に留意し入門から趣味、実務に活かせる資料を幅広く収集する。
550	海洋工学. 船舶工学		☆☆☆	最新の技術・研究成果の情報が提供できるよう幅広く収集する。
	552	船体構造	☆☆☆	新旧を問わず基本的な船体の構造に詳しい資料を幅広く収集する。
	553	船体艤装	☆☆☆	基本的な内容に留意し幅広く収集する。
	554	船舶機関	☆☆☆	最新の技術に留意し基本的な内容の資料を幅広く収集する。
	556	各種の船舶	☆☆☆	船舶全体について新旧を問わず幅広い内容にわたり収集する。
	557	航海学	☆☆☆	基本的な航海技術から海難事故など扱った資料を幅広く収集する。
	558	海洋開発	☆☆☆	海洋資源に関して最新の海洋開発情報が提供できる内容に留意して幅広く資料を収集する。
	559	兵器. 軍事工学	☆☆☆	軍事が工学に密接にかかわってきた事実内容に留意し幅広い視点から資料を収集する。
560	金属工業. 鉱山工学		☆☆☆	最新の技術・研究成果に留意し実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	561	採鉱・選鉱	☆☆☆	資源開発の視点から基本的な内容に留意して幅広く収集する。
	562	各種の金属鉱床	☆☆☆	様々な金属鉱床について基本的な内容に留意して幅広く収集する
	563	冶金・合金	☆☆☆	金属の科学について最新の技術・研究成果が紹介されている資料を幅広く収集する。
	564	鉄鋼	☆☆☆	鉄にかかわる技術や歴史など最新の事象を体系的に幅広く収集する。
	565	非鉄金属	☆☆☆	貴金属やレアメタルなど基本的な内容に留意して幅広く収集する。
	566	金属加工	☆☆☆	溶接や金型技術など最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	567	石炭	☆☆☆	産業の近代化を支えてきた炭鉱の歴史と現状を幅広い視点に立って論じた資料を幅広く収集する。

2次 区分	3次		評価	選定の視点
560	568	石油	☆☆☆	資源としての石油にかかわる事象から、石油産業が作り出す問題点など多岐にわたって論じられ、地域性にも考慮した資料を幅広く積極的に収集する。
	569	非金属鉱物	☆☆	宝石や岩塩、粘土など非金属鉱物に関して基本的な内容に言及されている資料を収集する。
570	化学工業		☆☆☆	地域的な動向を踏まえ最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を収集する。
	571	化学工学	☆☆☆	概論から具体的な内容にわたって化学工学全般の最新技術や研究成果に留意した資料を幅広く積極的に体系的に収集する
	572	電気化学工業	☆☆☆	電池や触媒について最新の技術と研究成果に留意し幅広く積極的に収集する。
	573	セラミックス・窯業	☆☆☆	焼き物やガラスについて基本的な内容から実務に活かせる内容まで幅広い視点で収集する。
	574	化学薬品	☆☆☆	化学物質がもたらす技術について基本的な内容から実務に活かせる内容まで幅広い視点で積極的に収集する。
	575	燃料	☆☆☆	ガソリンやガスなどの一般的な燃料から花火などの火薬類まで扱った資料について基本的な内容から実務上の取り扱い基準まで言及した資料について幅広く収集する。
	576	油脂	☆☆☆	石鹸や化粧品など身近に存在する油脂類に関して基本的な内容から趣味・実務に活かせる内容まで留意した資料を幅広く収集する。
	577	染料	☆☆☆	染色の科学について入門的な内容から実務に活かせる内容まで幅広く収集する。
	578	高分子化学	☆☆☆	プラスチックなどの高分子工業材料について基本的な内容から実務に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	579	その他の化学工業	☆☆☆	接着技術など基本的な内容に留意して幅広く収集する。
580	製造工業		☆☆☆	時代の動向を踏まえ最新の技術・研究成果に留意し入門から実務に活かせる資料を幅広く収集する。
	581	金属製品	☆☆☆	刃物や鍵をはじめ身近な金属製品について基本的な内容から趣味・実用に活かせる内容に留意して幅広く収集する。
	582	事務・家庭機器	☆☆☆	機器・楽器はもとより業界について言及された資料を含めて幅広い内容で収集する。
	583	木工	☆☆☆	家具作りから木工道具まで趣味・実用に活かせる資料を幅広く収集する。
	584	皮革工業	☆☆☆	皮革製品からその業界に及ぶ内容まで言及された資料を幅広く収集する。
	585	製紙工業	☆☆☆	紙について製造から、その歴史や文化まで言及された内容の資料を幅広く収集する。
	586	繊維工業	☆☆☆	様々な素材としての繊維・織物について基本的な内容からそれを取り巻く文化史まで言及された資料について幅広く収集する。
	587	染色加工	☆☆☆	手染めから工業としての染色にいたるまで幅広い内容で収集する。
	588	食品工業	☆☆☆	食の安全をはじめ食品製造の文化と現状を扱った資料について入門的な内容から趣味・実務に活かせる内容まで幅広く収集する。
	589	その他の雑工業	☆☆☆	モノについて文具から雑貨にいたる様々な内容と市場を扱った資料について幅広く収集する。
590	家政学・生活科学		☆☆☆	基本から応用まで活かせる資料を幅広く積極的に収集する。
	591	家庭経済・経営	☆☆☆	家庭とお金に関する基本的な問題に言及した資料から実際に役立つマネープランまで幅広い内容で収集する。
	592	家庭理工学	☆☆☆	日曜大工から家電の修繕まで実地に役立つ資料を幅広く収集する。
	593	衣服・裁縫	☆☆☆	基本から応用まで活かせる資料を幅広く積極的に収集する。
	594	手芸		
	595	理容・美容	☆☆☆	実際に役立つ資料に留意して幅広く収集する。
	596	食品・料理	☆☆☆	各地・各国の料理やレシピ集など幅広く積極的に収集する。飲食店の紹介については地域、情報量、客観性に留意して選択的に収集する。
	597	住居・家具調度	☆☆☆	家事について基本的な内容からインテリアについて趣味・実用に活かせる内容に留意して積極的に収集する。
	598	家庭衛生・育児	☆☆☆	家庭の医学や育児について正確でわかりやすい内容に留意して幅広く収集する。
	599			

産業

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
600	産業		☆☆☆☆	法令の制定・改廃に留意する。地域経営・問題、村おこし等について、特に千葉県の地域特性に留意しつつ積極的に収集する。
610	農業		☆☆☆☆	実務に活用できる資料に留意する。農業技術や食糧問題等時事性に留意して積極的に収集する。
	611	農業経済	☆☆☆	政策や法令に関する資料を幅広く収集する。食糧問題、農業経営等について多用な観点から記述されている資料を幅広く収集する。
	615	各種農法	☆☆☆	有機農業について、理論から実践までさまざまな農法について記述されている飼料を幅広く収集する。
	616	食用作物	☆☆☆☆	稲作等に関する資料については積極的に収集する。
	619	農産物加工	☆☆☆	加工品について、その歴史から加工法まで記述されている資料を幅広く収集する。
620	園芸		☆☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を中心に選定する。
	626	蔬菜園芸	☆☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を中心に幅広く積極的に収集する。
	627	花卉園芸	☆☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を中心に幅広く積極的に収集する。ガーデニング関係については写真を多用し、記述がわかりやすいものを中心に選定する。
	629	造園	☆☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を中心に積極的に幅広く収集する。写真集は主題・内容を見て選択的に収集する。
630	蚕糸業		☆☆	基本的な資料について、選択的に選定する。
640	畜産業、獣医学		☆☆☆☆	ペットの飼育等、日常生活に必要な資料は記述がわかりやすい資料を中心に収集する。時事問題に留意する。
	645	家畜・畜産動物各論	☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を、記述がわかりやすいものを中心に幅広く収集する。類書のないものに留意する。
650	林業		☆☆☆	森林や里山の保全等について、幅広く収集する。
	657	森林利用、林産物、木材学	☆☆☆	森林資源の利用について、実用的に記述されている資料を幅広く収集する。
	658	林産製造	☆☆☆	森林資源の利用について、実用的に記述されている資料を幅広く収集する。
660	水産業		☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を収集する。漁場、捕鯨、水産物に関する資料を幅広く収集する。
670	商業		☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料に留意する。
	673	商業経営	☆☆☆	理論から実務まで、各種業界に資する資料を幅広く収集する。
	674	広告・宣伝	☆☆☆	理論から実務まで時事性に留意して幅広く収集する。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
670	675	マーケティング	☆☆☆☆	最新の研究成果に留意する。理論から実務まで幅広く積極的に収集する。
	676	取引所		富くじ、宝くじについては、射幸心を煽るような資料は収集しない。
	678	貿易	☆☆☆	政策法令から実務まで時事性に留意して幅広く収集する。
680	運輸・交通		☆☆☆	法令から実務まで、時事性に留意して幅広く収集する。
	681	交通政策・行政・経営	☆☆☆	交通事故に関する法令施策については最新のものを収集する。
	686	鉄道	☆☆☆	入門から趣味、実務に活かせる資料を収集する。写真集は主題・内容を見て選択的に収集する。
	687	航空運送	☆☆☆	空港問題に関する資料を幅広く収集する。
	689	観光事業	☆☆～☆☆	観光事業については幅広く収集する。テーマパーク等に関するガイドブックは選択的に収集する。
690	通信事業		☆☆☆	新しい研究成果、技術及び産業動向に留意する。

芸術

2次 区分	3次	評価	選定の視点
700	芸術・美術	☆☆☆☆	芸術・美術に関して入門から趣味・実用に活かせる資料を幅広く積極的に収集する。
	701 芸術理論・美学	☆☆☆	芸術・美術全般に関して基本的な内容から専門的な内容まで言及された資料を幅広く収集する。
	702 芸術史・美術史	☆☆☆	古代から現代に至るまでの国内・国外を問わない芸術史・美術史について扱った資料を幅広く収集する。
	703 参考図書		
	704 論文集・評論集	☆☆☆	絵画を取巻く諸問題について入門から専門的な内容にいたるまで言及された資料を幅広く収集する。
	706 団体・美術館	☆☆☆	芸術市場及び美術館に関する資料については、国内から国外に渡って基本的な事項からそれを取り巻く問題点に言及された内容に留意して幅広く収集する。美術館ガイドについては内容の改定に留意して収集する。
	707 研究法・指導法	☆☆☆	芸術・美術の蒐集に関して実際の具体的な内容に留意して幅広く収集する。
	708 叢書・全集		
	709 芸術政策・文化財	☆☆☆	国宝や世界遺産など国内外の文化遺産について様々な視点にたった内容に留意して幅広く収集する。
710	彫刻	☆☆☆☆	彫刻の技法について入門から趣味・専門技術的な内容及び鑑賞のについての専門的な要望にも応えられるように幅広く積極的に収集する。
	711 彫塑材料・技法	☆☆☆	様々な彫刻材料や技法について言及された資料を幅広く収集する。
	712 彫刻史・各国の彫刻	☆☆☆	国内外の彫刻について論じられた資料について様々な視点から言及された資料を幅広く収集する。
	713 木彫り	☆☆☆	木彫りの入門から趣味・専門技術的な要望にも応えられるように幅広く収集する。
	714 石彫	☆☆☆	碑文・碑刻を含め石彫について言及された資料について幅広く収集する。
	715 金属彫刻	☆☆☆	技法や作品について紹介された資料を幅広く収集する。
	717 粘土彫刻	☆☆☆	
	718 仏像	☆☆☆	仏像の彫り方の技術からその鑑賞まで多様な内容の資料を幅広く収集する。
720	絵画	☆☆☆☆	絵画の技法について入門から趣味・専門技術的な内容及び鑑賞についての専門的な要望にも応えられるように幅広く積極的に収集する。
	721 日本画	☆☆☆☆	時代を超えて鑑賞されてきた日本画についての資料を幅広く積極的に収集する。現代の作家については評価に留意して選択的に収集する。
	722 東洋画	☆☆☆☆	古代から現代にかけて鑑賞されてきたアジアの絵画について言及された資料を幅広く積極的に収集する。
720	723 洋画	☆☆☆☆	国内外の洋画について作品論から鑑賞論なども含めて多岐にわたった視点で言及された資料を幅広く積極的に収集する。
	724 絵画材料・技法	☆☆☆☆	多様な画材・技法について関連した資料について入門的な内容から専門的な内容にいたるまで言及された資料を幅広く積極的に収集する。
	725 素描	☆☆☆	デッサンやスケッチなど技法について入門から専門的な内容にまで言及された資料を幅広く選定する。
	726 漫画・挿絵	☆☆☆	漫画や挿絵、絵本についての論評については幅広く収集する。漫画については収集しない。
	727 グラフィック デザイン	☆☆☆	図案集や工業、商業デザインについて入門から実務に使用できる資料を幅広く選定する。
	728 書道	☆☆☆☆	書法から書跡集まで書道に関連した資料について入門的な内容から専門的な内容にいたるまで言及された資料を幅広く積極的に収集する。

2次 区分	3次	評価	選定の視点
730	版画	☆☆☆	版画技法の理論から歴史まで様々な内容にわたる資料について幅広く収集する。
	731 版画史・世界の版画	☆☆☆	版画史および国内外の著名な版画家の作品について幅広く収集する。
	732～737 各種の版画	☆☆☆	様々な材料の版面材に言及し、入門から専門的な内容に及ぶ資料について幅広く収集する。
	739 印章・篆刻	☆☆☆	印章技法の入門から専門的技術及び篆刻の鑑賞にいたるまで幅広い内容で収集する。
740	写真	☆☆☆☆	写真の理論、歴史、作家など様々な内容にわたって言及された資料について幅広く積極的に収集する。
	742 写真器械	☆☆☆	新旧のカメラや様々な判のカメラを扱った資料について幅広く収集する。
	743 撮影技術	☆☆☆	撮影技術の基本から高度な趣味、実用に活かせる内容の資料について幅広く収集する。
	744 現像・印画	☆☆☆	現像の基本からアルバム、スクラップブック作りまで幅広く収集する。
	746 特殊写真	☆☆☆☆	水中撮影などの特殊な撮影術から、デジタルカメラの操作・加工について最新の技術に留意して幅広く積極的に収集する。
	748 写真集	☆☆☆	著名な作家から新進の作家にいたるまで評価の高い作品を幅広く収集する。
	749 印刷	☆☆☆	印刷について最新の技術・研究成果に留意し基本から実務に活かせる内容の資料を幅広く収集する。
750	工芸	☆☆☆☆	工芸に関して入門的な作品論から趣味・実用に活かせる資料まで積極的に幅広く収集する。国内各地域の伝統的な工芸品や世界各国の工芸品について、基本的な資料を体系的に収集する。
	751 陶磁漆工芸	☆☆☆☆	陶磁器や漆工芸のさまざまな技法の資料を豊富に収集する。各地方の工芸品の種類、製法、特色についての解説書や作品集を収集する。
	752 染色工芸	☆☆☆	世界各国や日本独自の文様や染の歴史や技法についての基本的な資料を幅広く収集する。
	754 木竹工芸	☆☆☆	折り紙や木工に関わるもののうち、そのつくりかたについて、生活に関連したものを中心に基本的な資料を幅広く収集する。
	755 宝石・皮革工芸	☆☆☆	宝飾の歴史やその作り方、革細工の入門書を幅広く収集する。
	756 金属工芸・骨董	☆☆☆	骨董品について、作品の紹介や鑑賞、扱い方についての基本的な資料を幅広く収集する。
	757 デザイン・装飾	☆☆☆	各国独自の伝統的な色づかいやデザイン、装飾品について紹介している基本的な資料を幅広く収集する。
	758 美術家具	☆☆☆	さまざまな流派の歴史やデザインの特徴についての基本的な資料を幅広く収集する。
	759 人形・玩具	☆☆	作り方や作品集、図鑑等を選択的に収集する。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
760	音楽		☆☆☆	各国の音楽史や洋楽、邦楽、民族音楽について、幅広く収集する。一枚ものの楽譜は収集しない。
	761 762	音楽理論・音楽史	☆☆☆	音楽理論や楽典について基本的な資料を幅広く収集する。また著名な音楽家についての伝記、研究書を収集する。
	763 764	楽器・器楽・器楽合奏	☆☆☆	楽器の種類やその歴史、演奏法については、入門的な資料を幅広く収集する。楽譜は主たる楽器について、入門的な内容の資料を収集する。
	766 767	劇音楽・声楽	☆☆☆	楽譜は、唱歌や合唱曲など身近に親しまれている楽曲や著名な楽曲について幅広く収集する。また歌唱法や著名な作品の解説、演奏家についての資料も収集する。
	768	邦楽	☆☆☆	邦楽の歴史、楽器、その奏法等について、基本的な資料を幅広く収集する。
	769	舞踊・バレエ	☆☆☆	舞踊・バレエについては、その歴史や演技、役者、舞台装置、作品解説などについて幅広く収集する。
770	演劇・映画		☆☆☆☆	評価の高い各国の作品や方法論、また著名な監督、作家、演者についての概説書や研究書を積極的に収集する。
	771 772	劇場・演出・演技・演劇史	☆☆☆	概説書、研究書は基本図書を幅広く収集する。
	773 777	能楽・歌舞伎・各種の演劇・人形劇	☆☆☆☆	能、狂言、歌舞伎、演劇等については、その歴史や演技、役者、舞台装置、作品解説などについて積極的に収集する。また戯曲については、学校や地域で上演するために役立つ資料を収集する。
770	778	映画	☆☆☆☆	映画史、および古典的作品の研究については、洋画、邦画ともに積極的に収集する。監督、俳優等の伝記や評論は、著名な人物について代表的なものを収集する。時事性、話題性の強い人物や作品については一時的な流行にとらわれないよう留意して収集する。
	779	大衆演劇	☆☆☆	講談、浪曲については入門書を幅広く収集する。時事性、話題性の強い人物や作品については限定的に収集する。
	780	スポーツ・体育	☆☆☆☆	伝統的なスポーツから新しいスポーツまで、各競技の概説書、基本図書を積極的に収集する。ルールの変更や最新の資料を収集する。また実技の実用書は、各競技について基本的なレベルの資料を収集する。著名な選手、団体については一時的な流行にとらわれないよう留意して収集する。
790	786	戸外レクリエーション	☆☆☆☆	大人から子どもまでを対象に、趣味から実技に役立つ資料を幅広く積極的に収集する。
	788	相撲・拳闘・競馬	☆☆☆	相撲や格闘技の歴史、ルール、技法等についての基本的な資料を幅広く収集する。競馬・競輪・競艇・オートレースについては、射幸心を煽るようなものは収集しない。
	諸芸・娯楽		☆☆☆	概説書、研究書、実技書について、基本的な資料を幅広く収集する。
	792	茶道・華道	☆☆☆	様々な流派の理論、作法、道具について、基本的な資料を偏りのないように収集する。
	795 796	囲碁・将棋	☆☆☆	初級から上級まで、様々な技法について基本的な資料を幅広く収集する。
	797 798	ゲーム・室内娯楽	☆☆☆	かるた、すごろくなど伝統的なゲームについては、基本的な資料を収集する。コンピューターゲームの解説書は収集しない。ギャンブルに関係する資料については、射幸心を煽るような内容の資料は収集しない。
	799	ダンス	☆☆☆	様々な種類のダンスについて、歴史や技法などの基本的な資料を幅広く収集する。

言語

2次 区分	3次	評価	選定の視点
800	言語	☆☆☆	言葉について言及された資料について基礎的な資料を中心に幅広く積極的に収集する。
801	言語学	☆☆☆	言語学は様々な学説があることを配慮して、多様な視点に立ったものを幅広く収集する。
807	研究法. 指導法. 言語教育	☆☆☆	言葉遊びなどの基本的な内容から外国語の高度な教授法にいたるまで幅広い内容にわたって収集する。
809	言語生活	☆☆☆	スピーチや会議などの話し方を中心とした内容で、実用に役立つ資料を幅広く積極的に収集する。
810	日本語	☆☆☆	日本語に関する資料は、専門書から実用書まで積極的に幅広く収集する。日本語を学ぶ外国人のための基礎的な資料を選択的に収集する。
816	文章. 文体. 作文	☆☆☆	式辞、挨拶、司会、手紙の書き方等の実用書は積極的に幅広く収集する。
818	方言	☆☆☆	全国の方言に関する資料について幅広く収集する。
820	中国語. その他の東洋言語	☆☆☆	漢字を含むアジアの言語については、文法、会話、解説を含めて幅広く収集する。
830	英語	☆☆☆	文法・会話を含めて英語初級者から中級者まで対応できる内容の資料を選択的に収集する。辞典の基本語彙だけでなく、同義語、古語など多種多様なものが必要とされるので幅広く収集する。
840	ドイツ語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
850	フランス語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
860	スペイン語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
869	ポルトガル語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
870	イタリア語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
880	ロシア語	☆☆	解説（語法、会話、解釈、作文等）のわかりやすく、実務に役立つ資料を選択的に収集する。
890	その他諸言語	☆☆	出版点数も少ないことから、文法、会話等の入門書・解説書を選択的に収集する。

文学

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
900	文学		☆☆☆	市民の関心が高く、利用も多い分野なので、各分野については豊富な資料を幅広く収集する。
	901	文学理論 作法	☆☆☆	入門書、概説書を中心に幅広く収集する。
	902	文学史・批評 文芸思潮史	☆☆☆	著名な著者、主要な主題について幅広く収集する。文学史は時代的な偏りがないよう留意する。
	904	論文・講義集 文芸評論雑著	☆☆	選択的に収集する。
	908	叢書合集	☆☆	主要な主題について選択的に収集する。
	909	児童文学	☆☆☆	入門書から専門書まで幅広く収集する。
910	日本文学		☆☆☆☆	市民の関心が高く、利用も多い分野なので、各分野については豊富な資料を幅広く積極的に収集する。
	910.2	日本文学史	☆☆☆	文学史は時代的な偏りがないよう留意する。著名な著者、主要な主題について幅広く収集する。
	911	詩歌	☆☆☆	著名な歌人、俳人、詩人の作品を幅広く収集する。現代作家の各種受賞作品に留意する。古典的作品の歌集（万葉集など）は解釈についての資料を幅広く収集する。
	912	戯曲	☆☆	選択的に収集する。
	913	小説 説話	☆☆☆☆	現代文学については、著名な作家の作品を中心に、積極的に収集する。各種受賞作品に留意する。現代小説は著者、話題性に留意する。
	913.2～ 913.5	小説 説話(古典)	☆☆☆	主要な古典作品については解説と現代語訳など、解釈に関する資料を幅広く収集する。
	914	評論 小品 随筆	☆☆☆☆	著名な作家の作品を積極的に収集する。各種受賞作品に留意する。エッセイは著者、話題性に留意する。
	915	日記 書簡 紀行	☆☆☆	著名な作家のものを中心に幅広く収集する。
	916	ルポルタージュ	☆☆☆☆	時事性、話題性に留意して積極的に収集する。各種受賞作品に留意する。
	917	諷刺ユーモア	☆☆	著名な作家のものを中心に選択的に収集する。
	918	作品集	☆☆	著名な著者の作品集については、単行本未所収の作品等に留意して選択的に収集する。
	919	漢詩文 日本漢文学	☆☆☆	著名な著者、主要な主題について幅広く収集する。
920	中国文学		☆☆☆☆	文学史は基本的資料を中心に積極的に収集する。
	921	詩歌. 韻文. 詩文	☆☆☆☆	古典を中心に著名な詩人のものを積極的に収集する。
	923	小説. 物語	☆☆☆☆	著名な作家、作品を中心に収集する。話題の作家の作品に留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
	929	その他の東洋文学	☆☆☆	朝鮮文学を中心に著名な作家のものを幅広く収集する。その他の国は、地域的な偏りがないように留意して収集。
930	英米文学		☆☆☆☆	文学史は時代的な偏りがないように収集する。作家研究・作品研究は著名なものを中心に積極的に収集する。
	931	詩	☆☆☆	著名な作家、作品を中心に、古典から近現代のものまで幅広く収集する。
	932	戯曲	☆☆☆	著名な劇作家の作品を中心に幅広く収集する。
	933	小説. 物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に、積極的に収集する。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
	934	評論. エッセイ. 随筆	☆☆☆☆	著名な作家の作品を積極的に収集する。エッセイは話題性に留意する。
	935	日記. 書簡. 紀行	☆☆☆	著名な作家のものを中心に幅広く収集する。
	936	記録. 手記. ルポルタージュ	☆☆☆	社会的関心の高いものに留意して幅広く収集する。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
940	ドイツ文学		☆☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に積極的に収集する。
	943	小説. 物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に、積極的に収集。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
	949	その他のゲルマン文学	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に収集する。各文学賞受賞作家の作品（小説・物語）は積極的に収集する。
950	フランス文学		☆☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に積極的に収集する。
	953	小説. 物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に、積極的に収集。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
	955	日記. 書簡. 紀行	☆☆☆	著名な作家のものを中心に幅広く収集する。
	956	記録. 手記. ルポルタージュ	☆☆☆	社会的関心の高いものに留意して幅広く収集する。
960	スペイン文学		☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に幅広く収集する。
	963	小説. 物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に収集する。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
970	イタリア文学		☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に幅広く収集する。各文学賞受賞作家の作品（小説・物語）は積極的に収集する。
980	ロシア文学		☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に幅広く収集する。各文学賞受賞作家の作品（小説・物語）は積極的に収集する。
	983	小説. 物語	☆☆☆☆	著名な作家の作品を中心に、積極的に収集。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。
990	その他の諸文学		☆☆☆	作家研究・作品研究は著名なものを中心に幅広く収集する。
	993	小説. 物語	☆☆☆	著名な作家の作品を中心に幅広く収集する。現代小説は話題性に留意する。著名な作品の復刊・新訳にも留意する。各文学賞受賞作家の作品は積極的に収集する。

(2) 参考図書

- (1) 収集する資料の全分野について、ある特定の知識・情報を得るために編纂された資料を対象とする。
- (2) 各主題について総合的、または専門的、包括的に編集された評価の高い資料を収集する。
- (3) 辞典・事典については専門的内容であっても記述によっては一般図書として扱い幅広く収集する。

	評価	選定の視点
百科事典	☆☆☆	各国の政治、経済、社会、文化事情及び社会評論は、最新の資料の収集に努め、社会的関心の高い問題について様々な観点に立つ、多様な資料を収集する。 改訂、改版に留意し定評のあるものを収集する。
年鑑・年報	☆☆☆	利用の多いものについて、選択的に収集する。
白書・便覧・ハンドブック	☆☆☆☆	政府刊行物は積極的に収集する。利用の多い分野については、毎年収集する。該当する法令や内容の改変に留意し最新版の資料を収集する。主たるテーマ、分野について継続的に収集する。
図鑑・図録	☆☆☆☆	専門的主題を扱う資料を幅広く収集する。写真、図版、索引等の優れた資料を収集する。
年表	☆☆☆☆	総合的な年表、各主題における年表ともに積極的に収集する。
統計	☆☆☆☆	官公庁編集の諸統計は積極的に収集する。一次統計を加工したものは選択的に収集する。民間の機関が編集したものについては、利用の多いものを収集する。最新の情報を提供できるよう留意する。
調査報告書	☆☆☆☆	政府刊行物は積極的に収集する。該当する法令や内容の改変に留意し、最新の資料を収集する。
法令・判例集	☆☆☆☆	法令の制定、改廃に留意する。六法全書は最新版を収集する。専門主題の法令集は利用の多いものを選択的に収集する。判例集は、最高裁判所、高等裁判所等の発行する資料を中心に収集する。
言語辞書	☆☆☆	各国の言語について、使用人口の多少に関わらず、あらゆる言語の辞書を幅広く収集する。定評のある編者、出版社の資料を収集する。
書誌・目録・索引等	☆☆☆	データベース等で検索できない項目について、多く扱っている資料を中心に収集する。各主題の資料は利用の多いものを収集する。
専門事典	☆☆☆☆	内容が正確で最新の資料、各分野で定評のある編者や出版社の資料を積極的に収集する。

(3)児童書

絵本

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
E	絵本	☆☆☆☆	絵本については以下の点に留意し、幅広く積極的に収集する。 ①テーマ・構想について。 おもしろさ、わかりやすさなど、その作品が子どもの想像力に働きかけることができること。子どもの心が作品に入っていけること。 主人公に同化することができること。 子どもには大人が理解するような細かな心理描写はわからないので、大人向けの絵本、大人の視点で描かれた絵本、愛、死、幸せなど観念的なテーマの絵本については一般書として検討し、児童書としては収集しない。 早期教育やしつけが目的の絵本、戦争やいじめなどをテーマに道徳教育が目的で作られた絵本については収集しない。 ②ストーリーについて。 明快で、子どもには回想はわかりづらいので時系列で展開していくものであること。 結末が子どもにとって安心でき、明るく、幸せなものであること。 たとえハッピーエンドでなくても、納得できる結末であること。 ③絵について。 子どもにとっては抽象的な絵は混乱するので写実的な絵であること。絵で物語の細部を表現していること。 表情や事物が生き生きと描かれていること。 絵がストーリーを語っていること。(物語性) 子どもに媚びず美しい絵であること。(芸術性) 色の調和がとれていること。 技法が確立していること。 ④文章について。 起承転結がはっきりしていて、簡潔なストーリーとして語られていること。 リズム感があり、子どもの心に響く美しい言葉で語られていること。 文章が日本語として優れていること。 翻訳については、訳文が適当であること。活字、ルビ、漢字の量など文字が読みやすいこと。 ⑤絵と文章のバランスについて。 絵だけで物語を理解できること。 絵と文章がお互いに補い合い調和がとれていること。 絵と文章が一致していること。 全体の構成として、次の場面と効果的に配列されていること。 ⑥大きさや装丁について。 そのおはなしにふさわしいサイズであること。 耐久性がよく、紙質がよいものを使用していること。 ⑦その他。 しかけえほんについては特に耐久性に留意する。 音の出る絵本、ポップアップ絵本等玩具様の形態の物については一般貸出用には収集しない。 おはなし会用特大絵本については、図書館事業、ボランティア活動用として収集する。 アニメーション等のキャラクターや場面を使用し、その宣伝を目的として出版された絵本については収集しない。	

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
E		昔話絵本	☆☆☆☆	昔話絵本については、特に以下の点に留意する。 ①再話について。 余分な言葉がなく、かつ情景がはっきり見えてくる再話であること。 基本的には標準語で書かれていること。 方言を使用する場合は、正しい土地の言葉できちんと書かれていること。 ②文章について。 昔話の法則・特性に則っていること。(例:「むかしむかしあるところに…」で始まる出だしの決まり文句、3回の繰り返し等)。 昔話として聞いたとき話がスムーズに展開すること。 伏線や繰り返しが子どもの興味を先へと引き付けるものになっていること。 ③絵について。 昔話としてのイメージがわくものであること。 舞台となる国の雰囲気にあっていること。 昔話の特性が効果的に表現されていること。(例:形態の変化を一瞬として描いていること等) ④その他。 残酷さ、非人間的な部分を省略、脚色していないこと。 創作が加えられていないこと。 残酷だからと原典を書き換えているものは収集しない。
		知識絵本	☆☆☆☆	知識絵本については特に以下の点に留意する。 ①文章について。 そのテーマの専門家による記述、またはその監修の元にな書かれていること。 ②絵について。 子どもの理解力に沿って適切に描かれていること。 ③内容について。 正確であること。(例:国名・単位の変更・学説の変化等) ただし、古い学説でも子どもの科学への興味をみだし基礎的な知識を正確に伝えているものであれば収集する。 安全性に関して配慮していること。(例:実験等の材料や注意書きで安全性に留意しているか) ④その他。 そのテーマを絵本にする必要はあるのか、絵本の特性をみたしているかに留意し、分類の資料として収集すべきか留意する。
		乳幼児向け絵本	☆☆☆☆	乳幼児向け絵本については、特に以下の点に留意する。 ①文章について。 短い言葉の繰り返しなど音のよさ、リズムがありテンポのよいものであること。 きちんとした日本語で書かれていること。 会話ばかりのわかりにくい文章になっていないこと。 ②絵について。 視力が完成していないため、目に優しく、識別しやすい、色のはっきりしたものであること。 ものの形がはっきりわかり、日常見慣れているものについては、絵を通して再認識できるものであること。 正面性であること。(注:登場するものが正面を向いている) ③内容について。 乳幼児の発達度に合わせたものであること。 動物や食べ物など身近なテーマであること。安心できるような結末であること。乳幼児の理解を超えた余計な展開がされていないこと。 親子の対話の助けになり、繰り返し楽しめるものであること。 ④その他。 インクに毒性がないか、けがをしないかなどの安全性にも留意する。
		洋書絵本	☆	評価の定まった作品を、選択的に収集する。

紙芝居

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
		紙芝居	☆	演者が存在し、画面が一枚一枚バラバラのため抜き差しで進行させていくという、紙芝居の形式を生かした脚本および絵であることに留意したうえで、高橋五山賞の受賞作を参考に、限定的に収集する。 教育・しつけ・交通安全などの指導用紙芝居および安易に絵本を紙芝居化した資料については、収集しない。

知識の本

以下のものは、児童書として収集しない。

- ・パズル・迷路など、書き込み式の資料。
- ・学習参考書・問題集・ドリルなど自習用資料。

1次 区分	2次	評価	選定の視点
0	総記	☆☆☆	内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を幅広く収集する。
	00 知識・情報科学	☆☆	最新の研究成果に留意し、コンピュータの歴史、仕組み、使い方などについて書かれた資料を選択的に収集する。なお、ゲームの攻略本については収集しない。
	01 図書館	☆☆☆	調べ学習にも留意し、図書館の利用方法、情報の収集方法やまとめ方などについて書かれた資料を幅広く収集する。
	02 図書 書誌学	☆☆	乳幼児から十代の子どもに向けて多様な観点から選定された図書の目録については選択的に収集する。
1	哲学	☆☆☆	内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を幅広く収集する。
	14 心理学	☆☆	子どもの生活環境などに留意し、子どもの心理に即した資料を選択的に収集する。 超常現象、怪談、幽霊、超能力、占いなどの資料は収集しない。
	15 道徳 人生訓	☆☆	人生訓については子どもの生活環境などに留意し、選択的に収集する。
	16 宗教	☆☆☆	神話については、再話、訳などに留意し、幅広く収集する。 各宗教についても、公平な立場から幅広い視点によって書かれた資料を幅広く収集する。
	17 神道		
	18 仏教		
	19 キリスト教		
2	歴史	☆☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	20 歴史	☆☆☆	原始から現代までの世界の歴史全体を俯瞰できるような資料を収集する。また、歴史を多角的な視点で見られるように、様々な主題で書かれた資料についても幅広く収集する。
	21 日本史	☆☆☆☆	原始から現代までの日本の歴史全体を俯瞰できるような資料を収集する。また、日本の歴史を多角的な視点で見られるように、様々な主題で書かれた資料についても幅広く積極的に収集する。特に第二次世界大戦については留意し、多様な観点からの資料を幅広く積極的に収集する。
2	28 伝記	☆☆	著名な人物を中心に、客観性、科学的根拠などに特に留意して、選択的に収集する。 幼児向けのダイジェスト版については、短いページの中では被伝者の生涯を描ききれないなど、資料として一定の水準に達していないため収集しない。
	29 地理	☆☆☆☆	修学旅行、校外学習など学校活動の一環として出かける地域については特に留意し、該当地域に関する資料は積極的に収集する。また、千葉県関係資料についても幅広く積極的に収集する。

1次 区分	2次	評価	選定の視点
3	社会科学	☆☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	30 社会科学	☆☆☆☆	社会の仕組み、各国事情などについては、時事性をふまえつつ積極的に収集する。
	31 政治	☆☆☆☆	政治、行政、外交については、時事性をふまえつつ積極的に収集する。戦争被害等については、時事性をふまえつつ、多様な観点からの資料を幅広く積極的に収集する。
	32 法律	☆☆☆	憲法については、時事性に留意し様々な解釈からの資料を幅広く収集する。
	33 経済	☆☆☆	経済の仕組み、貯蓄、金融などについては時事性、子どもの生活環境に留意しつつ幅広く収集する。
	36 社会	☆☆☆☆	子どもを取り巻く社会環境に留意し、職業、メディアリテラシー、家族問題、福祉、などについては幅広く積極的に収集する。 都市伝説については、子どもは大人と違い虚実の判断をつけることができないため収集しない。
	38 風俗習慣 民俗学 民族学	☆☆☆☆	風俗習慣については、様々な主題の資料を幅広く積極的に収集する。社会常識についても、子どもの生活環境に留意しつつ幅広く収集する。民話、民俗については、地域の多様性に留意し幅広く積極的に収集する。
4	自然科学	☆☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	40 自然	☆☆☆☆	実験、観察、工作など自由研究の参考になる資料については、幅広く積極的に収集する。
	44 天文 宇宙	☆☆☆☆	宇宙開発、天体観測などについては、時事性にも留意しながら幅広く積極的に収集する。 U F O（未確認飛行物体）については、科学的な裏づけの薄い資料は収集しない。
	45 地球 地学	☆☆☆☆	気象、地震については、時事性にも留意しつつ幅広く積極的に収集する。
4	47 植物	☆☆☆☆	身近な植物のみならず種の多様性にも留意し、生態・栽培などの基本的な資料を幅広く積極的に収集する。図鑑も積極的に収集する。
	48 動物	☆☆☆☆	身近な動物のみならず種の多様性にも留意し、生態、飼育、観察など基本的な資料を幅広く積極的に収集する。図鑑も積極的に収集する。
	49 医学 薬学	☆☆☆	生と死および性については、特に科学性と表現に留意して選択的に収集する。
5	技術 工学	☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を幅広く収集する。
	51 建設 土木	☆☆☆☆	ごみ処理、リサイクル、環境問題については、時事性にも留意し幅広く積極的に収集する。
	52 建築	☆☆☆	著名な建造物について、構造や歴史などが書かれた資料を幅広く収集する。
	53 機械 原子力	☆☆☆	鉄道車両、自動車については、最新のものにも留意し、幅広く収集する。
	54 電気 電子	☆☆☆	電気・電子工作は、自由研究の参考になる資料も含め、幅広く収集する。

1次 区分	2次	評価	選定の視点
5	58 製造工業	☆☆☆	自由研究の参考になる資料も含め、幅広く収集する。
	59 家政学 生活科学	☆☆☆☆	手芸については、最新のものにも留意し幅広く収集する。 料理については、調理に関しては基本的なものを収集するが、食材や地域、種類の多様性にも留意し積極的に収集する。
6	産業	☆☆☆☆	最新の研究成果、内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	60 産業	☆☆☆☆	産業の種類、地方・地域産業など幅広い主題および視点の資料を幅広く積極的に収集する。
	61 農業	☆☆☆☆	米については学校での授業や調べ学習にも留意し、生態、栽培方法、加工法、また農家の仕事などについても幅広く積極的に収集する。それ以外の作物、農産物加工（麺類・納豆・製茶など）についても、収集に努める。
	62 園芸	☆☆☆☆	家庭園芸、学校で栽培される野菜や花卉、身近な果樹については、生態、栽培方法、また農家の仕事などについても幅広く積極的に収集する。
6	64 家畜 家禽	☆☆☆☆	ペットなど身近な動物や学校で飼育される動物については、生態、飼育方法などについて積極的に収集する。それ以外の動物については、選択的に収集する。
	66 水産業	☆☆☆☆	千葉県の地理的特性をふまえ、幅広く積極的に収集する。また捕鯨については、歴史、漁法など幅広く積極的に収集する。
7	芸術 美術	☆☆☆☆	内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を積極的に収集する。
	72 絵画 書道	☆☆☆	絵画技法については、基本的なものを収集する。 著名な画家についての伝記は、客観性・事実性の確実さなどに特に留意して選択的に収集する。画集については、画家や収録作品の評価にも留意して収集する。 漫画作品については収集しない。
	75 工芸 工作	☆☆☆☆	折り紙については、幼児向けの易しいものから、難易度の高いものまで幅広く積極的に収集する。 工作については、自由研究にも留意し、多種多様な資料を幅広く収集する。
	76 音楽 舞踊	☆☆☆	演奏法については、楽器の多様性に留意し、基本的なものを収集する。歌唱法についても基本的なものを収集する。 著名な作曲家についての伝記は、客観性・事実性の確実さなどに特に留意して選択的に収集する。
	77 演劇 映画	☆☆☆	日本の古典芸能については、宮廷芸能から大衆芸能まで多様な資料を幅広く収集する。 学校劇・児童劇用脚本については、幅広く収集する。
	78 スポーツ 体育	☆☆☆☆	各種スポーツのルール、競技法、練習法については、最新のものにも留意し積極的に収集する。
	79 諸芸 娯楽	☆☆☆	トランプ・囲碁・将棋など身近な遊びについては、幅広く収集する。
8	言語	☆☆☆	内容の正確さ、記述の分かりやすさ、写真や図の使用度等の構成などに留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を幅広く収集する。
	80 言語	☆☆☆	言語の種の多様性に留意し、幅広く収集する。
	81 日本語	☆☆☆☆	文字・文法・方言など多様な主題の資料を幅広く積極的に収集する。

学習漫画

- (1) 学習漫画の選定については、絵によって固定したイメージを与えることや理解の妨げになることなどを考慮したうえで、各主題の選定の視点に基づき、かつ主題をより分かりやすく表現し、漫画が理解の助けとなっているものを慎重に検討することとする。

文学

下記のものは、児童書として収集しない。

- ・マンガ、アニメーションやゲーム等のキャラクターや設定等を使用し、その宣伝を目的として出版された資料。
- ・マンガ、アニメーションやゲーム、ドラマ等のノベライズ。

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
9	文学	☆☆☆☆	想像力や空想力などを豊かに養い、子どもの興味および視野を広げ、心の成長の栄養になるような資料を選定する。 言語区分は選定理由で区別して取り上げない。	
	詩歌	☆☆	教科書で紹介されている作家の作品を中心に、古典から現代まで選択的に収集する。 作句、作歌、作詩については、記述の分かりやすさ、構成に留意して、子どもの理解力に沿い、興味の広がりを持たせる資料を選択的に収集する	
	小説、物語	☆☆☆☆	幼年向け（4歳～6歳）低学年向け（小学校2年生くらいまで）については、以下のことに留意して積極的に幅広く収集する。 ①テーマ：こどもの生活体験に照らして身近であり、想像力に働きかけるもの。 ②ストーリー：時間の流れに沿った構成で、起承転結がはっきりしていること。単純で分かりやすい内容であること。子どもが納得して展開を追えるもの。時系列や展開での矛盾がないもの。結末が満足できるもの。話の中で主人公の心の成長が見られること。ゲームやしかけのようなものではなく、子どもを引き込む工夫のあるもの。何人称であっても、視点が一定していること。 ③主人公：読み手が同化しやすい主人公であること。動物ものは、その動物の特徴を生かしながら擬人化されていること。 ④構成：一話ずつで完結している短編の集まっているもの。対象年齢を鑑みて、一話のみでも、読み手が集中できる長さであること。 ⑤文章：文章が日本語として優れていること。翻訳については、原書に忠実で日本語として美しいこと。訳者は原書の国に精通していること。 ⑥挿絵：物語の時代・背景・風俗などが適切に描かれていること。文章と絵の調和が取れていること。挿絵が掲載されたページと対になる文章が正しく合っていること。 中学年向け（3年生くらいから）以上については、幼年向け・低学年向けでの留意点をふまえて、それぞれの年齢の理解力や想像力に即した資料を幅広く積極的に収集する。	

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
9	小説、物語		☆☆☆☆	下記のジャンルについては、以下の点について特に留意する。 【ファンタジー】 世界観が明確に構築されていること。主人公は万能ではなく、制約もありリアリズムがあること。現実から非現実への移行がスムーズに行われていること。 【歴史ものなど】 現実をふまえて描かれたもの。時代・風俗などが史実に沿っているもの。 【戦争もの】 ただ、可哀想、悲しい、辛いではなく、戦争をどう伝えるか、どう捉えようとしているか、作者の意図が明快であること。 ダイジェストものについては、全体を短くまとめるために、細かな人物描写が削られ深みがなくなるなど、作者が創作に当たって意図したことを伝え切れなくなるため、選定に当たっては完訳本と比較するなど特に留意し、原作の持ち味を保ちつつ、それ自体として文学の内容と質を備えているものを選択的に収集する。名作を幼年向けにダイジェストしたものについては、全体を極端に短くまとめるために物語の流れが分断するなど、原作との乖離が激しくなるため収集しない。
	評論 エッセイ		☆☆	子どもの興味に沿ったもしくは身近な題材であることに留意し、興味や視野を更に広げる資料を選択的に収集する。
	手記 ルポルタージュ		☆☆☆	下記の点に留意して、幅広く収集する。 子どもの興味に沿ったもしくは身近な題材であること。客観的事実に基づき、興味本位ではなく真実を伝えていること。また、その基づいた資料を提示してあること。

昔話

2次 区分			評価	選定の視点
	3次			
3・9	伝承文学 (昔話、民話)		☆☆☆☆	下記の点に留意し、日本各地および各国の資料を幅広く積極的に収集する。 ①再話：余分な言葉がなく、情景がはっきり見えてくる再話であること。標準語または正しい土地の言葉で書かれていること。翻訳のものは、訳者がその国に精通していること。 ②構成：残酷である、また道徳・教育上好ましくないという理由で、文章を削ったり書き換えたりしていないこと。昔話の法則・特性に則っていること。

(4) 逐次刊行物(新聞・雑誌・その他)

・逐次刊行物は、資料性の高いものを選定し、継続的な収集に努める。

新聞

新聞は、国内発行の主要な日刊紙を中心に各種新聞を収集する。収集するジャンルは、次のとおりとする。

	評価	選定の視点
全国一般紙	☆☆☆☆	普及度等を勘案し、代表的な資料を積極的に収集する。
夕刊紙		収集しない。
スポーツ紙	☆	代表的な資料を限定的に収集する。
千葉県内の地方紙	☆☆☆☆	千葉県全域を対象とするもの及び市原・君津地域に発行主体が存在する資料を積極的に収集する。
その他、経済・英字・政党機関紙・子ども向け新聞など	☆	代表的な資料を限定的に収集する。
縮刷版		収集しない。

雑誌

①雑誌は、新鮮で豊富な情報が得られる資料なので、市民の暮らしや楽しみに役立つものを中心に、でき
主要な選定分野は、次のとおりとする。

	評価	選定の視点
週刊誌	☆☆	幅広い読者層に留意し、代表的な週刊誌を選択的に選定する。
出版・図書館	☆	公共図書館、児童図書館等を主題とする雑誌を限定的に選定する。出版情報誌及び出版社PR誌に留意する。
総合誌	☆☆	幅広い読者層に留意し、代表的な総合誌を選択的に選定する。
地域情報誌	☆☆☆	千葉県内を主題とする雑誌を幅広く選定する。
思想・歴史・社会科学	☆☆	各主題について代表的な雑誌を選択的に収集する。
ビジネス	☆☆	ビジネスに役立つ雑誌を選択的に選定する。現在の経済事情を分析する内容の雑誌を選定する。
科学・医学	☆☆	病気及び医療について理解を深めるのに役立つ雑誌を選択的に選定する。科学的根拠の薄いもの、民間療法を取り上げているものは選定しない。
女性誌・料理・育児	☆☆	ファッション・料理・育児などについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
インテリア・園芸	☆☆	各主題について代表的な雑誌を選択的に選定する。
男性誌	☆☆	趣味や生活、旅などについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
趣味	☆☆	鉄道・車・囲碁などについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
芸術	☆☆	映画・音楽・演劇などについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
スポーツ	☆☆	人気の高いスポーツについて代表的な雑誌を選択的に選定する。
文学	☆☆	文学各ジャンルについて主要な雑誌を選択的に選定する。
児童	☆☆	児童書や子どもの生活・関心に係る主題について代表的な雑誌を選択的に選定する。
その他	☆☆☆	県報については、継続的に収集する。

(5) 地域資料

収集範囲

- ① 袖ヶ浦市に関する歴史、文化、産業等あらゆる資料を網羅的に収集する。
袖ヶ浦市及び袖ヶ浦市内に所在する国、県及びそれに準ずる機関の発行したものは網羅的に収集する。
袖ヶ浦市在住の著者（個人及び団体）の著作物を網羅的に収集する。
- ② 袖ヶ浦市を中心とした近隣市の行政資料は積極的に収集する。
- ③ 旧君津郡市に関する歴史、文化、産業等に関する資料を積極的に収集する。
旧君津郡市在住の著者の文芸作品については、一般資料として収集する。
- ④ 図書以外のパンフレット、リーフレット、地図等も収集する。
- ⑤ ①から④以外の郷土資料については下記の通りとする。

2次 区分	評価	選定の視点
0: 図書館・事典・年鑑	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心にさまざまな分野の情報について幅広く編纂されているものを収集する。最新の情報に留意する。
1: 哲学・宗教	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市の寺院、神社、教会について言及された資料を積極的に収集する。
2: 歴史・地理	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市の歴史、地誌について網羅的、または地域別、時代別に編纂されている資料を収集する。文化財、遺跡等については積極的に収集する。ガイドブックについては県全体を網羅的に編集されているものは、一部は一般書として収集する。
3: 政治・経済・社会・教育	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市の政治、経済や教育について、その歴史や現状について書かれている資料を積極的に収集する。またこの分野における専門家の提言等についても積極的に収集する。
4: 自然科学・医学	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市の自然、動植物、生態について網羅的、または個別に編纂された資料を積極的に収集する。病院等の情報について、正確、公正に書かれた資料を収集する。
5: 建築・工業・生活	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市の建築物や企業等について網羅的、または個別に書かれた資料を積極的に収集する。また、郷土料理についても積極的に収集する。ガイドブックについては県全体を網羅的に編集されているものは、一部は一般書として収集する。
6: 産業・園芸	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市の農業・林業・水産業・商業および特産物等について、その歴史や現状、統計について書かれているものを積極的に収集する。
7: 芸術・娯楽	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市在住の著者の絵画、書、写真等の作品集は選択的に収集する。地域芸能については、積極的に収集する。
8: 方言	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市の各地域の方言については、網羅的に収集する。
9: 文学	☆☆☆☆	袖ヶ浦市を中心に近隣市在住の作家については、一般書として収集し、データ検索上で出身地がわかるようにする。
児童書	☆☆☆	特に子ども向けにわかりやすく、事実や統計に基づき正確に編集された資料を選択的に収集する。

収集冊数	長浦おかのうえ図書館	貸出用として1冊。利用を鑑みて、主に袖ヶ浦市、千葉県全体に係る統計や施策、事業概要についての資料を郷土資料として収集する。
------	------------	---

3.平川図書館

1次 区分	3次	評価	選定の視点
0	総記	☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や実用書を中心に限定的に収集する。
1	哲学	☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や実用書を中心に限定的に収集する。
2	歴史	☆☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や実用書を中心に選択的に収集する。
	290 地理、地誌、紀行	☆☆☆☆	地理や紀行等一般的な旅行ガイドは、最新の情報に留意し、積極的に収集する。
3	社会科学	☆☆☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や生活に密着した実用書を中心に最新の情報や内容に留意し幅広く収集する。
	320 法律	☆☆☆☆	特に民法、訴訟手続法などは、生活に身近な法律に関する資料を、最新の情報に留意し積極的に収集する。
	330 経済	☆☆☆☆	特に経営、金融、保険などは、経済活動やそのしくみについて具体的に記述された資料を積極的に収集する。
	360 社会	☆☆☆☆	特に社会保障、生活・消費者問題、労働問題、社会福祉問題などについては、最新の資料を積極的に収集する。
	370 教育	☆☆☆☆	特に教育問題は、積極的に収集する。
4	自然科学	☆☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や実用書を中心に、最新の情報に留意して選択的に収集する。
	490 医学	☆☆☆	基礎的な医学書は科学性、記述の正確性に留意して幅広く収集する。民間療法についての資料は、限定的に収集する。
5	技術	☆☆☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や生活に密着した実用書を中心に内容に留意し幅広く収集する。
	519 公害、環境工学	☆☆☆☆	特に生活に関連する最新の環境問題についての資料は、積極的に収集する。
	520 建築学	☆☆☆	特に住宅建築は、実用書を幅広く収集する。
	590 家政学、生活科学	☆☆☆	特に裁縫、手芸、料理は、実用書を中心に幅広く収集する。
6	産業	☆☆☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や生活に密着した実用書を中心に内容に留意し幅広く収集する。
	610 農業	☆☆☆	地域の特性を考慮し、農業に関する資料を必要に応じて、幅広く収集する。
	620 園芸	☆☆☆	地域の特性を考慮し、園芸に関する資料を必要に応じて、幅広く収集する。
	640 畜産業	☆☆☆	地域の特性を考慮し、畜産業に関する資料を必要に応じて、幅広く収集する。

1次 区分	3次	評価	選定の視点
7	芸術	☆☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や実用書を中心に選択的に収集する。
	750 工芸	☆☆☆	特に各種工芸、骨董品、郷土玩具は、幅広く収集する。
	780 スポーツ、体育	☆☆☆	趣味や娯楽等に資する資料の概説書、実技書は、基本的な入門書を幅広く収集する。
8	言語	☆☆	内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書を中心に選択的に収集する。各国語の会話については入門的な実用書を選択的に収集する。
9	文学	☆☆☆	基本的な文芸書を中心に幅広く収集する。
	913 小説、物語	☆☆☆☆	利用者層を考慮して、内容に留意して積極的に収集する。
	930 英米文学	☆☆☆	利用者層を考慮して、内容に留意して幅広く収集する。

4.根形公民館図書室・平岡公民館図書室

公民館図書室の蔵書数は35,000冊程度であり、貸出中心のサービスが主となる。
基本的には各館による資料の重複を抑え、同一主題の資料収集に際しては、各館で異なったタイトルの資料を選定し、蔵書の効率的な利用を図っていく。

資料選定の視点

- ①各ジャンルの基本的及び最新の資料の収集を心がける。
- ②特に多様な趣味や時事問題など「学びたい、知りたい」情報に関する分野の資料を収集する。
- ③内容の分かり易さや充実度を考慮し、基本的な入門書や実用書を中心に選択的に収集する。

Ⅱ.リクエスト対応

利用者のリクエストについては、購入・借用等により、できうる限りこれに応えるよう努める。

リクエストの多いものについての提供は複本を用意するが、冊数は最大 5 冊とする。

ただし内容が一過性のものは、2 冊までとする。

下記のものについては、購入しないが、他市の図書館等で所蔵しているものについては、借用等によりリクエストに応える。

記

- 1.タレント写真集
- 2.タレント本(私生活をあからさまに書き記したもの)
- 3.心霊関係(科学的根拠のない事象または解釈等に関するもの)
- 4.未所蔵のまんが(学習漫画については児童書の選定基準参照)
- 5.書き込み式図書
- 6.全集・シリーズ等で既刊分を所蔵していないものの新刊
- 7.価格が高額なもの(全集、シリーズ全点を含む)
- 8.コンピューター・ゲームの解説書
- 9.試験問題集(資格・学力・検定等)
- 10.ブログ本で、責任の所在が不明確なもの、内容に著しい偏りのあるもの
- 11.宗教団体に係わる内容で、宣伝色の強いもの
- 12.健康食品の販売を薦めるもの
- 13.特定企業、団体や物品の販売、医療行為等の宣伝に係るもの
- 14.一枚ものの地図、楽譜
- 15.児童書(3.4.5.6.8 以外で下記に該当するもの)
 - ①ポップアップ絵本
 - ②お話会用特大絵本
 - ③キャラクターを絵本化したもの
 - ④アニメを絵本化したもの
 - ⑤紙芝居

また、新聞、雑誌、視聴覚資料(DVD、BOOK等DVDがメインのものを含む)の購入希望は受け付けない。